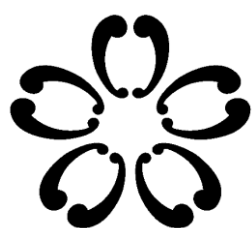


佐倉市教育要覧

佐倉の教育

令和7年度



佐倉市教育委員会

佐倉市教育の日 11月16日

今後の佐倉市が多くの人材を育てる「まち」として着実な歩みを続け、一層の充実が図られ、確かな人づくりを進めることを目的として、「佐倉市教育の日」を制定しています。

期日の由来は：佐倉藩主堀田正睦公が天保4年(1833)11月16日、藩政改革を宣言した日にあたり、これが佐倉藩の学問興隆の契機になった日です。

(平成17年3月24日制定)

佐倉市民憲章

わたしたちは、印旛沼湖畔のきれいな空気と、緑と太陽と歴史に恵まれた佐倉市民です。全市民は力を合わせて、この憲章を守り、理想のまちをつくりましょう。

1. 私たちは、美しく清潔なまちをつくりましょう。
1. 私たちは、公衆道徳を守り、スポーツを愛し、明るいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、歴史や自然を大切にし、おおくかしいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、老人を敬い、子どもを愛し、あたたかいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、創意と努力をもって、豊かなまちをつくりましょう。

(昭和45年12月23日制定)

平和都市宣言

～非核三原則を守り核兵器廃絶をめざして～

豊かな自然に恵まれた歴史と文化のまち佐倉。この良好な環境のなかで、やすらぎに満ち、健康で平和な生活を維持することが佐倉市民共通の願いです。

佐倉市民は、悲惨な紛争や戦争のない世界を強く願い、軍縮の推進はもとより、特に、人類および地球の破滅につながる核について非核三原則を守り、核兵器の全面禁止と廃絶をめざして、最大の努力をしなければなりません。

戦後50年目の年にあたり、佐倉市民は、戦争の犠牲者に追悼の誠を捧げ、国際社会の一員として、国際協調の視点をふまえ、世界の恒久平和を実現するために「平和都市」を宣言します。

平成7年8月15日

佐倉市

人権尊重・人権擁護都市宣言

わたしたちは、個性を認めあい、協調性のあるまちづくりをすすめています。

みんなの顔がきらめいて、希望にあふれる都市をつくりたいと願っています。

それは、一人ひとりが大切にされ、人間らしく生きることができるとすることです。

そのために、わたしたちは基本的人権を正しく理解して、人権感覚の向上に努めなければなりません。

わたしたちは、差別や偏見をなくすために、人権尊重の教育や啓発活動に積極的に取り組みます。

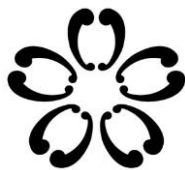
そして、わたしたち一人ひとりが、人権擁護のまちづくりの主人公となるため、ここに佐倉市を

「人権尊重・人権擁護都市」とすることを宣言します。

平成9年2月24日

佐倉市

市章



この市章は、佐倉藩主堀田氏の紋章の一つであって、出陣に際して使用したものです。

図案は、陣馬の「クツワ」につける鐙を組み合わせて桜花となし、これを鐙桜といいます。

鐙は陣馬操縦にあたり馬口を引き締める大切な道具です。

市章は市民がこん然一体となり、心を引き締めて市の建設発展にまい進する強い意思を表し、桜は佐倉に通じて平和でうらかな市民の心意気を示しているものです。

(昭和30年4月1日制定)



佐倉市民憲章
マスコットキャラクター
みらいくん

<表紙写真>

左上：「佐倉順天堂記念館」

左下：紅葉と「旧堀田邸」

右上：佐倉市で発見されたキク科の植物「サクラオグルマ」

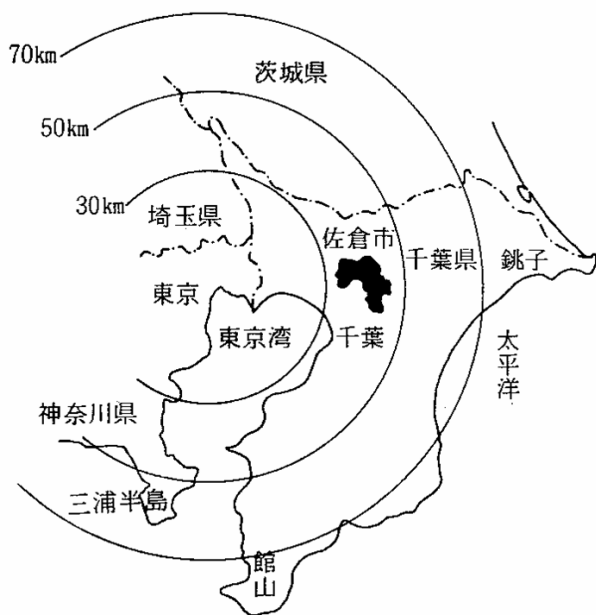
右下：佐倉ふるさと広場のシンボル、オランダ風車「リーフェ」

—目次—

I 佐倉市の概要	1
II 佐倉市教育委員会教育長及び教育委員	2
III 令和7年度教育目標	3
1 教育ビジョンに基づく施策の内容	8
2 教育センター事業	24
3 公民館事業	25
4 図書館事業	31
5 佐倉学	33
IV 学校紹介	37
〔資料編〕	
I 教育行財政	
1 歴代教育長及び教育委員	46
2 令和6年度教育委員会会議	47
3 令和6年度教育功労者等	48
4 教育委員会機構	49
5 職員数	50
6 教育費予算・決算	51
II 教育関係施設	
1 佐倉市立の教育施設マップ	55
2 学校一覧	
(1) 市内幼稚園・認定こども園	56
(2) 市立小・中学校	57
(3) 県立高等学校 (4) 県立特別支援学校	58
3 学校施設一覧	
(1) 教室等施設	59
(2) 建物・校地面積	60
4 社会教育等施設一覧	62
III その他	
1 児童生徒数の推移	63
2 スポーツテスト実施状況	64

I 佐倉市の概要

I-1 位置及び地形



方 位	東 経	北 緯
極 東	1 4 0 ° 1 8 ’	3 5 ° 4 1 ’
極 西	1 4 0 ° 0 7 ’	3 5 ° 4 2 ’
極 南	1 4 0 ° 1 5 ’	3 5 ° 3 7 ’
極 北	1 4 0 ° 1 2 ’	3 5 ° 4 5 ’

(1) 位置

本市は、千葉県北部、下総台地の中央部に位置し、都心から東へ約40 k m、県庁所在地の千葉市から北東へ約20 k m、成田国際空港から西へ約15 k mの所に位置します。

東西・南北は各15.9 k mで、東部は酒々井町、東南部は八街市、南西部は千葉市と四街道市、西部は八千代市に接し、北部は印旛沼を隔てて印西市に相對しています。

面積は103.69 k m²です。

(2) 地形

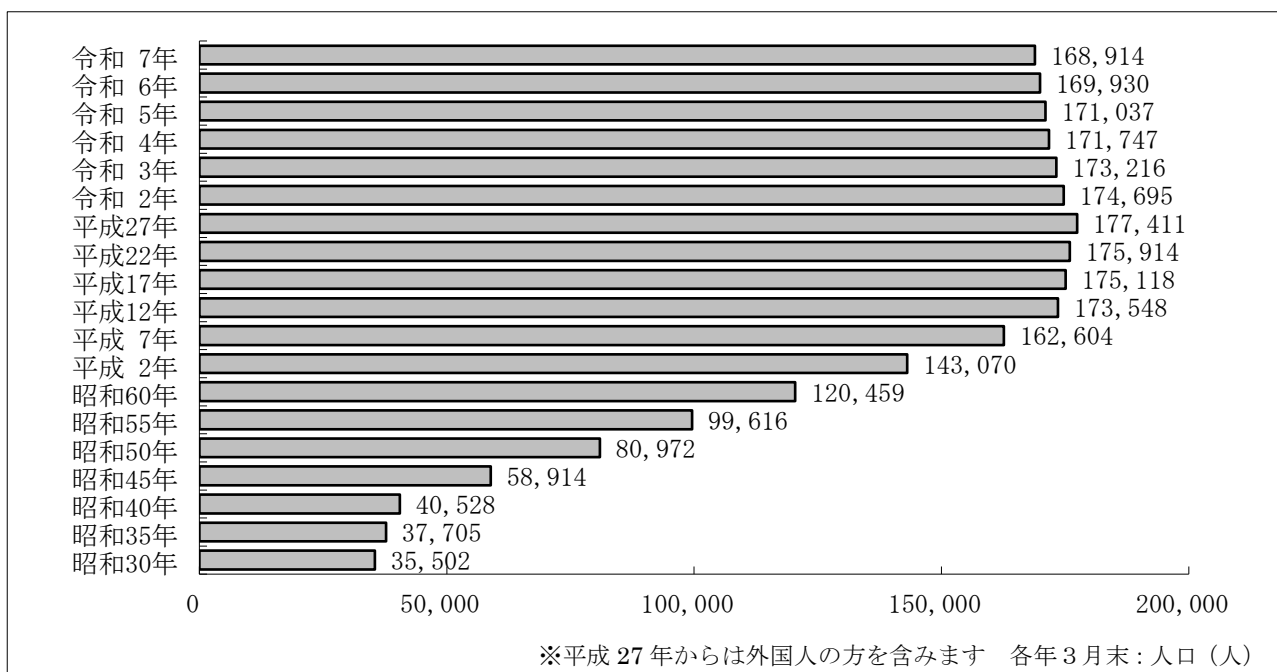
佐倉市の市域は、印旛沼の南に広がる台地、傾斜地からなっており、その間を鹿島川や高崎川、小竹川などが流れ、印旛沼に注いでいます。標高30m前後の台地は北から南へ向かうほど高くなります。

市役所の位置

東経 1 4 0 ° 1 3 ’ 2 6 ”

北緯 3 5 ° 4 3 ’ 2 6 ”

I-2 人口の推移



Ⅱ 佐倉市教育委員会教育長及び教育委員

(令和7年6月1日現在)



圓城寺 一雄
(教育長)



吉村 真理子
(教育長職務代理者)



菅谷 義範
(委 員)



柴内 靖
(委 員)



清水 弥生
(委 員)

役 職 名	氏 名	任 期	就 任 日
教 育 長	えんじょうじ かずお 圓 城 寺 一 雄	令和4年10月2日～令和7年10月1日	令和4年4月1日
教 育 長 職務代理者	よしむら まりこ 吉 村 真理子	令和4年10月2日～令和8年10月1日	令和4年10月2日
委 員	すげのや よしのり 菅 谷 義 範	令和3年10月6日～令和7年10月5日	平成21年10月6日
委 員	しばない やすし 柴 内 靖	令和5年10月1日～令和9年9月30日	令和5年10月1日
委 員	しみず やよい 清 水 弥 生	令和6年10月1日～令和10年9月30日	令和6年10月1日

Ⅲ 令和7年度 教育目標

〔基本理念〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“佐倉のひとづくり”

〔めざすべき佐倉市民像〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

- （1）思いやりのある豊かな心を持ち、自然や文化を大切にする人
- （2）よく学び、自ら考え、進んで行動する人
- （3）佐倉への愛着と国際的な視野を持って社会に関わる人

〔基本方針〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

- 〔1〕子どもの「輝く」力の向上をめざす【学校教育】
- 〔2〕子どもが「輝く」ための教育環境の整備・充実をめざす【教育環境】
- 〔3〕市民や地域の「輝く」力の向上をめざす【生涯学習】
- 〔4〕佐倉の「輝く」力の向上をめざす【文化・芸術】

〔令和6年度施策の主な成果〕

令和6年度は、『第3次佐倉教育ビジョン中期推進計画（令和6年度～令和9年度）』の初年度として、令和9年度末の達成目標に向けて佐倉の教育の充実に努めました。

施策の主な成果について、『第3次佐倉教育ビジョン中期推進計画』の重点事業から特色のあるもの、新たに取り組んだ事項など主なものを以下に表記します。

なお、施策事業の実績・成果及び評価については、「教育委員会の事務執行にかかる点検評価報告書」を作成し公表いたします。

- （1）確かな学力の向上のため、佐倉市独自の学習状況調査を実施し、教育センター報告会、教育センターだよりで調査結果の周知・啓発を行いました。また、過去3年間の経年変化データや調査分析結果を全小中学校へ提供し活用することで、指導方法の改善に取り組みました。
- （2）児童生徒一人につき一台のタブレット端末の導入により、写真や動画など誰もがイメージしやすい形で教材を提示することが可能になり、児童生徒の理解が深まりました。また、端末内に集約された個人の考えやグループの実験結果をもとに話し合い活動を行ったり、個人やグループで作成したスライド資料を用いて発表を行ったりすることができるようになり、思考力・表現力の伸長につながりました。さらに、休校時や欠席している児童生徒に対して授業を配信することにより、希望するすべての児童生徒が等しく授業を受けることができました。
- （3）佐倉学道徳教材及び副読本の活用を推進し、授業後アンケートにより、教材文や指導案等の資料の改訂に取り組みました。
- （4）【拡充】市内各中学校で1部活動の土日祝日における、部活動地域移行を実施しました。地域クラブ指導員2～3名のもと、専門的な指導をうけ、技術向上を図ることができました。また、教職員の負担軽減にも繋がりました。

- (5)「佐倉学」の推進における取組として、各小学校6学年児童に改訂版佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を配付するとともに、次年度に向けて佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」の改訂・配付準備を進めました。また、研究モデル校である西志津中学校において「佐倉学を通した社会参画意識を高める学習の工夫」についての研修を進めました。また、令和6年度「佐倉学検定」を実施し、小中学生2,363名が受検しました。
- (6)市立美術館と連携して出前授業や美術館訪問を実施し、児童の芸術学習の推進を図りました。
- (7)新体力テストでは体力優良の児童に体力優良証を交付するなど、体力向上の推進を図りました。また、児童生徒が参加する小中学校体育連盟主催・教育委員会共催の各種競技大会への参加に伴う経費の一部を補助しました。
- (8)【拡充】市内6つの小学校において、水泳指導委託事業を実施しました。民間スイミングクラブの施設を借りて、専門の指導員による水泳指導を受けることにより、安全で効果的な水泳指導を受けることができました。
- (9)学校給食について、全小中学校で「城下町佐倉・江戸ぐるめ献立」、「クララホイットニーメニュー」など特色ある給食を提供しました。また、市内全小中学校で、食に関する指導の全体計画を作成し、食育指導に取り組みました。
- (10)【継続】学校の教育環境の向上を図るため、令和2年度から計画的に進めている老朽化したトイレの改修工事について、令和6年度は千代田小学校、西志津小学校、上志津中学校、南部中学校、佐倉東中学校、臼井西中学校において実施しました。
- (11)衛生的で機能的な給食施設・設備を維持するため、耐用年数を超えた給食備品等の購入や給食施設等の修繕等を行いました。
- (12)少人数によるきめ細やかな指導を行うため、小規模特認校である弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員を1名ずつ配置しました。また、児童数増加に向けての取組として、ポスターの掲示、小規模特認校公開授業等を実施しました。
- (13)教育支援委員会を開催し、適正な就学及び必要な支援について、審議を行いました。また、特別な教育的支援を必要とする児童生徒が在籍する小中学校に特別支援教育支援員を、医療的ケア児が在籍する学校に看護師を配置し、一人一人の教育的ニーズに応じた学習及び学校生活における支援の充実に努めました。看護師が休暇を取得する場合であっても、医療的ケア児が医療的ケアを受けられるよう、訪問看護ステーションと連携しました。
- (14)佐倉市の教育施策を広く市民に理解していただくとともに、今後の教育施策に生かすことを目的に、教育ミニ集会との共催事業として、千代田小学校にて教育懇話会を開催しました。「スマホトラブルについて」をテーマとした講演会やグループに分かれての意見交換を通して、児童、保護者や地域の方々と共に佐倉の教育について考える機会を設けることができました。
- (15)【拡充】アイアイプロジェクト活動を推進し、地域の方々と連携して児童生徒の登下校時の安全確保に努めるとともに、学校と地域の交流を図りました。また、警備業者委託による登下校時の巡回パトロールや教育委員会事務局職員による青色回転灯装備車を用いた巡回パトロールを実施しました。さらに、警察、県及び市道路管理者、学校関係者、教育委員会で小学校の通学路における緊急

合同点検を実施し、小学校通学路の危険・要注意箇所23箇所の安全対策案を検討しました。

- (16) 学校運営委員会や下部組織である環境整備委員会、学校安全部会、学校開放部会の開催など、保護者や地域住民が学校運営に参画し、地域と学校が共通の目的を持ち、一体となって、よりよい教育の実現に向けて取り組むことができました。
- (17) 【新規】幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体でこどもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指して地域学校協働活動、放課後こども教室を実施しました。
- (18) 生徒指導担当者会議における研修、いじめの月例調査の実施、学校支援アドバイザーの派遣等により、いじめ問題に対して迅速かつ組織的に取り組むことができました。また、重大ないじめ事案に対しては、指導主事と学校が緊密に連携を図り、適切に対応しました。
- (19) 児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、面接・電話相談を行い、学校との連携を図りながら指導・支援を行いました。さらに学校教育相談員による教育支援センター（ルームさくら）の運営を通して、不登校傾向の児童生徒の学びの場や居場所を確保し、学校と連携して社会的自立に向けた指導・支援を行いました。また、心の教育相談員を小学校に配置するとともに、スクールカウンセラーや各関係機関等と連携し、児童生徒や保護者、教職員の相談に対応しました。
- (20) 【継続】市立小学校及び中学校に在籍している保護者に扶養されている3番目以降の児童及び生徒の給食費を補助することで、多子世帯の保護者の経済的負担軽減を図りました。
また、令和6年度も引き続き、給食で提供する米とパンを市が購入することで、食材費の高騰で圧迫されていた給食会計を支援し、給食費の値上げを抑制しました。
- (21) 市民の教育への興味や参加意識の向上を図るため、11月16日の「佐倉市教育の日」や関連行事について、ホームページ、広報紙、チラシ、SNS（LINE、Facebook、X）等で周知を行うとともに、佐倉の特色を生かした事業を実施しました。
- (22) 共に学び行動する仲間づくりを支援するとともに、地域で活動する人材の育成を図るため市民カレッジを開講しました。令和6年度は原則、半日開催のところ1日開催の授業も増やしました。自宅でも学習できるよう、授業の様子を録画した動画を期間限定で公開しました。コロナ禍以降中止していた、聴講制度を再開させ、第3・第4学年は自分のコース以外の講義も受講できるようになりました。さらに、文化祭でも、コロナ禍以降中止になっていた喫茶の部が復活し、カレッジ生同士と市民の交流がさらに深まりました。
- (23) 【新規】市内の県立高等学校・特別支援学校と連携し、各校の強みを生かした事業を展開しました。佐倉市制70周年記念式典や青春文化祭では、高校生が司会進行をし、ファッションショーやダンスパフォーマンスなど、佐倉市の次世代を担う若者が力を発揮し活躍しました。
- (24) 児童生徒が佐倉学の研究成果を発表する場として、佐倉学子ども作品展を開催しました。市長賞、教育長賞を受賞した作品は市役所や夢咲くら館で展示を行いました。

(25) 家庭教育の充実を図るため、家庭教育学級、学童期子育て学習講演会、子育て理解講座、思春期子育て講座を各校の実情に応じて実施しました。

(26) 読書に親しむ機会を充実させるため、人形劇おはなしきゃらばん、大人のためのお話会、図書館探検隊、読み聞かせボランティア養成講座を行いました。

〔令和7年度施策の特徴及び重点項目〕

施策の主な特徴として、「①ICTを活用した学習活動の実施など、より充実した学校教育の推進」、「②学校施設の改修など、良好な学習環境の整備」、「③不登校児童生徒の居場所の提供など、多様な学びの教育相談の充実」、「④学校給食の食材購入支援など、教育に係る保護者の負担の軽減」、「⑤放課後こども教室の開設など、地域連携事業の推進」、「⑥公民館・図書館等における生涯学習の振興」の6点が挙げられます。

この6点を含め、『第3次佐倉教育ビジョン中期推進計画』及び以下の重点項目に基づき、各事業の進捗状況を把握し、着実かつ効果的に成果を上げられるよう、各施策を推進します。

（１）学力向上・学習内容の充実に取り組みます

- ①佐倉市学習状況調査（国語、算数・数学、理科、外国語）を実施し、授業・指導方法の改善に結びつけます。
- ②ICTを活用した情報教育を推進し、児童生徒の学習意欲の向上や「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を進め、学習活動の一層の充実を図ります。
- ③ICTを活用した授業実践を佐倉市ホームページにて公開し、ICTを活用した効果的な授業をイメージできる工夫をします。

（２）豊かな人間性を育む教育に取り組みます

- ①「佐倉の道徳」（佐倉学道徳副読本）と「活用の手引き」を作成し、周知するとともに、「佐倉の道徳」（佐倉学道徳副読本）及び佐倉学道徳教材の活用状況を調査します。
- ②「佐倉の道徳」（佐倉学道徳副読本）を小中学校で活用することにより、児童生徒の郷土を愛する心を育てます。
- ③【拡充】「地域のこどもたちは地域で育てる。」という意識の下、部活動の在り方について調査研究を進め、事業拡充を図ります。
- ④体力優良証交付などを行うことにより、児童生徒の体力の向上と健康の保持増進を図ります。
- ⑤学校給食への地場産物の使用などを通じて児童生徒への食育を推進します。

（３）良好な学習環境を整備します

- ①【継続】老朽化したトイレの全面改修を進めることで、学習環境の向上を図ります。
- ②小中学校施設の安全対策と老朽化対策に取り組み、施設の維持管理に努めます。

- ③老朽化した給食備品の更新や給食施設の補修等を実施し、安全・安心な環境の下で円滑な学校給食運営を図ります。
- ④【継続】児童生徒の減少等の教育課題がある中にあっても、本市のこどもたちの資質・能力を一層確実に育成するために、「（仮称）佐倉市におけるこれからの学校のあり方に係る基本方針」の策定及び令和２年度に策定した「佐倉市教育施設長寿命化計画」の改定を進めます。
- ⑤小規模特認校として指定された弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員を１名ずつ配置し、少人数によるきめ細かな指導を行います。
- ⑥特別な支援を必要とする児童生徒のいる小中学校に特別支援教育支援員を配置するほか、医療的ケアの必要な児童生徒が在籍する学校に看護師を配置及び訪問看護との連携により、一人一人の教育的ニーズに応じた学習や生活支援の充実に努めます。

（４）地域に開かれた学校運営を行います

- ①教育懇話会の開催を通して、市民と共に佐倉の教育について考え、今後の教育施策に生かすことで地域に信頼される学校づくりを目指します。
- ②地域との連携を深め児童生徒の登下校時の安全確保に努めます。
- ③学校運営委員会等、学校・家庭・地域の連携を行う取組を推進します。
- ④【拡充】地域学校協働活動を実施し、地域全体でこどもたちの学びや成長を支える取組を促進します。

（５）安心して学校に通える環境を提供します

- ①「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、「佐倉市いじめ対策調査会」、「佐倉市いじめ問題対策連絡協議会」、「佐倉市いじめ防止こどもサミット」を開催するとともに、市内全教職員を対象とした「中学校区生徒指導研修会」を実施します。同研修会では指導主事が充実した生徒指導につながる指導助言を行うことで、市全体としての共通理解を図ります。
- ②児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、学校教育相談員及び心の教育相談員を配置するとともに、スクールカウンセラーや各関係機関等と連携し、教育相談体制を充実させます。
- ③【拡充】誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策に取り組み、不登校の児童生徒への支援を充実させます。
- ④【継続】多子世帯の保護者の経済的負担の軽減を図り、子育て支援を推進するため、第３子以降の給食費を補助します。
- ⑤【継続】給食食材の物価高騰対策として米とパンを市で調達することで、現在の水準を維持し安定した給食提供を行います。

（６）市民の生涯学習を推進します

- ①佐倉の教育への関心を高めるため、「佐倉市教育の日」関連行事を充実させます。
- ②【拡充】市内の県立高等学校・特別支援学校と連携を充実し、生徒が活躍できる機会の提供を行います。
- ③地域との連携を持ちながら住みよいまちづくりを考え、実践を通した生涯学習の場として市民カレッジを運営します。
- ④佐倉学事業の充実を図ります。
- ⑤家庭の教育力向上のため、学校や地域と連携した家庭教育を充実させます。

Ⅲ—１ 教育ビジョンに基づく施策の内容

（１） 学力向上・学習内容の充実に取り組みます

これからの学校教育においては、①基礎的・基本的な知識・技能の習得、②思考力・判断力・表現力等の育成、③主体性や協働性といった学びに向かう力の育成に向けた指導の充実をバランスよく図ることが求められています。そこで、児童生徒の習熟度等を学習状況調査を通じて把握し、各学校の職員研修や指導方法改善に生かすことなどにより、「わかる授業」「楽しい授業」を実践し、「もっと学びたい」という意欲を高めるとともに、各教科や総合的な学習の時間では、自ら課題を見つけ自ら解決する力や学びあいなどを通じてコミュニケーション能力を育てていくほか、「学校教育の情報化の推進に関する法律」に基づき、全ての児童生徒がその状況に応じて効果的に教育を受けることができる環境を整備します。

また、家庭との連携を図りながら学習習慣の確立に努めます。

■ 確かな学力の向上

①学習指導要領に基づく学習の習熟度を把握するため、全国学力・学習状況調査の全数調査に参加するとともに、佐倉市独自の学習状況調査を実施し、その結果をもとに各学校における児童生徒の確かな学力の定着を図る取組を推進します。

➤ 全国学力・学習状況調査（国語、算数・数学、理科）への参加

〔対象：全小中学校 小学校6学年及び中学校3学年〕

➤ 佐倉市学習状況調査の実施

〔対象：国語、算数・数学 小学校全学年・中学校1～2学年
理科 小学校3学年～中学校2学年
外国語 小学校5学年～中学校2学年〕

➤ 各学校における学習状況調査結果の分析と指導方法の改善

➤ 主体的・対話的で深い学びを意識した授業改善

②GIGAスクール構想の実現に向け、タブレット端末を授業等で活用し、児童生徒の学習意欲の向上や「主体的・対話的で深い学び」につながる取組を推進します。

➤ 一斉学習における教員による教材の提示

➤ 授業内での調査活動や表現・制作活動及び家庭学習における個別学習

➤ 発表や話し合い、複数人による意見交換や作品制作等における協働学習

➤ オンラインによる授業配信や双方向による意見交換

➤ ICTを活用した授業実践を佐倉市ホームページにて公開

③GIGAスクール構想に基づくICTを活用した学習環境の整備を推進し、タブレット端末を活用した情報教育を充実させます。

➤ 小中学校で使用するタブレット端末等の更新・整備・運用管理

➤ セキュリティ対策の強化

➤ GIGAスクール構想に基づくICTを活用した学習環境の整備

④一人一人の児童生徒に確かな学力を身に付けさせるため、基礎・基本の確実な習得を図る取組を推進します。

➤ 小中学校における「好学チャレンジ教室」の開催

➤ 好学チャレンジプリント等の活用による基礎・基本の定着

➤ 各学校におけるドリルタイムの工夫や補充学習の充実などの学力向上の取組

⑤近隣大学等との連携を図り、教員志望の意欲・情熱のある学生を小中学校に派遣し、学習指導の一層の充実を図ります。

- 近隣大学との連携による学力向上サポートティーチャーの派遣
- ちば！教職たまごプロジェクト研修生の派遣

⑥幼稚園及び全小中学校に**英語指導助手**※¹（A L T）を派遣し、生きた英語に触れる機会を充実させ、児童生徒の英語を用いた実践的なコミュニケーション能力の育成を図るとともに、国際理解教育を推進します。

- 英語指導助手の派遣

⑦佐倉市の重要教育課題に基づき研究モデル校を指定し、市や学校の特色を生かした研究の推進を通して、児童生徒の学力の向上を目指します。

- 佐倉市研究モデル校

※ 研究モデル校：本市の教育施策の具現化に向け、モデル校として課題解決について実践研究を進める学校のこと。

- ・持続可能な社会の創り手の育成を目指した教育課程の工夫
〔下志津小学校（令和6年度～令和7年度）、染井野小学校（令和6年度～令和7年度）〕
- ・ウェルビーイングの向上を目指した教育課程の工夫
〔間野台小学校（令和6年度～令和7年度）、西志津中学校（令和7年度～令和8年度）〕
- ・モジュール学習を効果的に取り入れた学習指導の工夫
〔印南小学校（令和6年度～令和7年度）、上志津中学校（令和6年度～令和7年度）〕
- ・「生徒指導の実践上の視点」を生かした授業のあり方
〔小竹小学校（令和7年度～令和9年度）〕
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導
〔上志津小学校（令和5年度～令和7年度）、和田小学校（令和6年度～令和7年度）、臼井中学校（令和7年度～令和8年度）〕
- ・コミュニケーションを図る資質・能力を高める外国語教育
〔王子台小学校（令和2年度～令和7年度）〕
- ・将来の夢と学業を結びつけ学習意欲を高めるキャリア教育
〔井野中学校（令和6年度～令和7年度）〕
- ・佐倉の特色を生かした食育指導
〔内郷小学校（令和6年度～令和7年度）〕
- ・I C T機器を活用した学習指導
〔佐倉中学校（令和5年度～令和7年度）〕
- ・地域と連携した共生社会の実現を目指した福祉教育の推進
〔臼井西中学校（令和5年度～令和7年度）、根郷中学校（令和7年度～令和9年度）〕
- ・佐倉型カリキュラム・マネジメントの推進
〔佐倉東小学校（令和7年度～令和8年度）〕

- 公開研究会等への支援

- ・令和7年度授業公開及び公開研究会の開催支援

〔その他〕

- 地方技術教育センター指定
「技術・家庭科」〔佐倉中学校（継続）〕
- 青少年赤十字活動採用校
〔千代田小学校（継続）〕

- ⑧【拡充】市内幼稚園、保育施設と小学校の交流の場を増やし、こどもの実情や指導方法等に関する共通理解を図ります。また、幼保小で連続した指導ができるようにするために、「佐倉市幼保小架け橋プログラム推進事業ガイドライン」の作成を進め、小学校へのより円滑な接続に向けて取り組みます。
- 「佐倉市幼保小架け橋プログラム推進事業検討会」の設置
 - 「佐倉市幼保小架け橋プログラム推進事業ガイドライン」の作成
 - 研修・推進体制の構築
 - 「佐倉市幼保小架け橋カリキュラム作成ガイド」の作成
 - 「幼保小合同研修会」の実施
- ⑨小学校3、4年生を対象に佐倉市や千葉県に関する資料をまとめた社会科副読本を授業で活用することにより、児童の佐倉市や千葉県への関心を高め、知識を深めます。
- 社会科副読本『わたしたちの佐倉市3・4年生用』の活用
- ⑩児童生徒が自然の不思議さや科学の楽しさを味わい、自然現象への興味や関心を高め、自ら科学する心を育む取組を進めます。
- 児童・生徒科学作品展の開催
 - 科学の甲子園ジュニア千葉大会への参加
- ⑪全ての教育活動を通して言語活動を充実させ、学習の基盤となる国語力の育成に努めます。
- ⑫児童生徒の思考力や判断力、表現力などを培う、探究・協働型の授業実践を推進します。
- ⑬習熟度別指導や発展学習・補充学習を取り入れた学習など、個に応じた指導の充実を図ります。

■ 教職員の指導の質の向上

- ①教育委員及び教育委員会職員が定期的に学校を訪問し、特色ある教育活動や学校の課題を把握することで、各学校の学校運営や指導方法の改善に役立てます。
- 教育委員会訪問の実施
- ②教職員の適正なサービスの遂行のため、教育委員会職員が計画的に学校を訪問し、諸表簿の点検・指導、サービスの厳正に係る指導及び教育環境に関する指導等を行います。
- 管理訪問指導の実施
- ③【継続】教員の教材研究及び教科研修に活用する教師用教科書及び指導書を購入し、各学校に配付します。
- 教科書指導書購入事業（中学校教科書の改訂に対応）
- ④指導主事等が計画的に学校を訪問し、指導や助言等を行うことにより、各学校における授業の改善や教員の指導力向上などに取り組みます。
- 指導主事等のタイムリーアドバイスによる支援
 - 研究モデル校への担当指導主事による支援

⑤「佐倉市教職員研修体系」に基づき開催する各種研修会や会議等を通して、教職員の自己研鑽に対する意識を高めるとともに、使命感の涵養と指導力の向上を図ります。

- 職務別研修
 - ・養護教諭研修会
 - ・栄養教諭・学校栄養職員研修会
- 専門研修
 - ・小・中学校理科講座
 - ・佐倉学研修会
 - ・ALT研修会
 - ・ALT・JTE合同研修会（小学校）
 - ・学校保健研修会
 - ・人権教育研修会
 - ・特別支援教育研修会
 - ・特別支援教育支援員研修会
 - ・長欠対策研修会
 - ・教育相談基礎講座
 - ・教育センター報告会
 - ・学校図書館司書研修会
 - ・学校事務研修会
- 担当国会議
 - ・主幹教諭・教務主任会議
 - ・研究主任会議
 - ・生徒指導担当国会議
 - ・特別支援教育担当国会議
 - ・安全主任会議
 - ・ALT担当国会議
 - ・体育主任会議
 - ・長欠担当国会議
 - ・学校図書館担当国会議

⑥学校・家庭等における教育課題について、教育センターで調査・分析した結果をもとに報告・提言し、各学校の教育活動の充実を図ります。

- 佐倉市教育センター報告会の開催
- 佐倉市教育センターだよりの発行

※ 学校等へ配置する補助教員等の人数 (令和7年度)

※1	英語指導助手	19人
----	--------	-----

（２）豊かな人間性を育む教育に取り組みます

現代社会は、生活環境や生活様式の変化、コミュニケーション不足などにより家族や地域間のつながりが希薄になっています。また、社会全体のモラルや規範意識の低下も見られます。こうした中で、人間としての在り方を自覚し人生をより良く生きるために道德教育の充実を図ります。

音楽・図工（美術）等の教科や道德・特別活動等の領域においては、情操や徳性を養うことにより「豊かな心」を育むほか、学校給食を生かした食育や健康指導とともに、児童生徒の体力の向上を目指すことにより、「健やかな体」を育んでいきます。

また、少子化が進む中にあっても将来にわたり児童生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、部活動の地域移行を推進していきます。

■ 心の教育の充実

①児童生徒の郷土佐倉への愛着を育むとともに、人材育成の一助となるよう、郷土の先人や佐倉を素材とした道德教材のよりよい活用に取り組みます。

- 『佐倉の道德』（佐倉学道德副読本）や地域の自然や文化に関する内容をまとめた「佐倉学道德教材」を活用した授業の実施
- 『佐倉の道德』（佐倉学道德副読本）及び「佐倉学道德教材」の活用状況の調査・分析
- 『佐倉の道德』（佐倉学道德副読本）、「佐倉学道德教材」及び指導案の改訂
- 新たな「佐倉学道德教材」の開発

②【拡充】これまで教職員の献身的な勤務によって支えられてきた部活動について、「地域のこどもたちは地域で育てる」という意識の下、地域の団体や人材の活用を含めて、地域クラブ活動の在り方の調査研究を進め、事業拡大を図ります。

- 休日部活動指導の民間委託の実証実験（各中学校１部活動地域移行の継続）
- 市内を６つの地区に割振り、地区内の地域クラブ及び部活動の統合の実施
- その他、個人ボランティアによる指導事例などの調査研究
- 持続可能な地域クラブ活動の在り方の調査研究

③自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができ、あらゆる不合理な差別を許さないなど、人権が尊重された共生社会の実現を担う児童生徒の育成及び支援を行います。

- 学力向上学級の開催
- 小中学校における人権教育推進体制の整備
- 人権週間での取組等の充実
- 教育相談や進路相談の実施

④児童生徒が平和の大切さについて学ぶ機会を設け、一人一人が恒久平和を願い、行動することができるよう、平和意識の啓発につながる学習機会を提供します。

- 広島県又は長崎県への佐倉平和使節団の派遣
- 小中学校における平和に関する学習会の開催

⑤小中学校におけるキャリア教育の推進を通して、児童生徒が他人の生き方や働くことの大切さなどを学び、自分の生き方や将来を考える機会を提供します。

- 小中学校におけるキャリアパスポートの作成
- 小中学校における職業人講話、職場体験学習等の実施

- 東邦大学医療センター佐倉病院と連携した模擬手術体験学習の実施
- 研究モデル校によるキャリア教育に係る実践研究

⑥児童生徒が学校を離れて行う体験的な学習活動を支援します。また、校外活動を通して、地域の自然や社会と積極的に関わろうとする態度の育成を図ります。

- こども議会の開催
- 佐倉少年少女発明クラブの開講
- 幼・小・中学校図画書写作品展の開催
- 環境教育に関する指導資料や啓発資料の活用
- みどりの少年団活動の実施
- 各種音楽発表会やコンクールへの参加を支援
- チューリップの植え付け体験学習の実施
- 学校教育におけるESDの充実 等

⑦地域の社会人を講師とした授業や活動を各学校で実施し、社会人との交流を深め、心豊かな児童生徒の育成を図ります。

- 社会人活用による授業・部活動の充実
- 稲作や野菜作りなどの体験学習の実施 等

■ 学校教育における「佐倉学」の推進

①全小中学校で「佐倉学」に取り組むことで、児童生徒の郷土佐倉への興味、関心を高め、郷土を愛する心を育てます。佐倉学研修会を開催し、佐倉学への理解促進を図ります。

- 各学校における「佐倉学」の推進
- 佐倉学副読本『ふるさと佐倉の歴史』、『郷土の先覚者』等の活用
- 佐倉の自然に関わる教科横断的な学習の推進
- 『佐倉の道德』（佐倉学道德副読本）の活用
- 佐倉学研修会の開催
- 「佐倉学」に関する学習への文化課職員の派遣
- 「佐倉学検定」の実施

■ 読書や芸術文化学習の支援・異文化理解の推進

①楽しい英語教室の開催や英語指導助手による異文化授業などを通して、国際理解教育を推進します。

②小中学校と市立図書館が連携し、児童生徒に本の紹介などを行い、読書普及に努めます。また、貸出要望があった各小中学校へ読書用図書及び調べ学習用図書の団体貸出に加え、小中学校向けに電子書籍サービスの拡充を行います。

- 小中学校と市立図書館との連携による読書活動の推進
- 小中学校への団体貸出の実施
- 【新規】小中学校への電子書籍サービスの拡充
- 本の講座や体験講座等の開催

③市立美術館と連携した出前授業や美術館訪問による鑑賞体験の実施など、授業の一環として優れた芸術文化に触れることにより、児童生徒の豊かな心を育みます。

■ 食育の推進・健やかな体の育成

①児童生徒の体力向上に向けての取組を推進します。

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査への協力
(対象校：全小中学校、対象：小学校5学年及び中学校2学年)
- 各学校での新体力テストへの積極的な参加と結果の分析
- 体力運動能力調査A判定の児童生徒に運動能力証、体力優良証の交付
- 体力向上推進会議等における体力向上推進のための協議
- 【拡充】民間プールとの連携による水泳授業の取組
〔佐倉小学校・臼井小学校・印南小学校・志津小学校・南志津小学校・和田小学校・
弥富小学校・間野台小学校・王子台小学校・西志津小学校〕

②学校給食を通して、児童生徒及び家庭・地域における食育と健康教育を推進します。また、食に関する指導の充実と生活習慣病予防教育における個別相談指導を行い、望ましい食習慣の確立に取り組みます。

- 食育授業の実施
- 給食を生かした健康教育の推進
- 安全・安心な給食を提供するための地場産物を中心とした献立作りの推進
 - ・郷土の先覚者である津田仙が国内に広めた西洋野菜を使用した「津田仙給食」の実施
 - ・多くの地場産物を使用した「佐倉市統一献立」を学校給食週間に実施
 - ・「佐倉市教育の日」に関連した「城下町佐倉・江戸ぐるめ献立」の実施
- 家庭や地域を対象とした学校給食試食会、家庭教育学級等における食育の推進
- 教科等と関連づけた「食に関する年間指導計画」に基づく指導の充実及び児童生徒の望ましい食習慣の確立
- ホームページの活用等による食育等の情報提供の推進
- 生活習慣病予防教育における個別相談の充実
- 食物アレルギーを持つ児童生徒へ個別対応の実施

③児童生徒の健康の保持増進を図るため、健康診断、感染症の予防その他学校における必要な保健管理を行います。

- 生活習慣病予防を目的とした健康診断、心臓・腎臓疾患予防対策、歯科管理健診、結核予防対策の実施
- 生活習慣病予防講演会の実施
- 学校歯科医、歯科衛生士の協力を得た歯科管理健診の実施
- 学校医・学校歯科医・学校薬剤師や地域関係者の協力を得た学校保健委員会による活動の推進
- 食物アレルギー対応について理解を深めるため、学校薬剤師と連携し、全小中学校でエピペン研修会の実施

(3) 良好な学習環境を整備します

こどもたちの学習活動にとって、安全で、安心して学ぶことができる環境づくりは不可欠です。

学校施設の維持・補修については随時実施するとともに、大規模な改修などについても、計画的な整備を進めます。その他、児童生徒が安全かつ安心して学習ができるように教育環境の充実に努めます。

あわせて、こどもたちにとって、よりよい教育環境の維持・向上を図るため、これからの学校施設のあり方について検討を進めます。

■ 学校の施設整備の推進

①安全・安心な学習環境の整備に向けて、学校施設やグラウンドの整備を計画的に実施します。

➤ 小学校施設の環境整備

- ・【継続】老朽化したトイレの改修工事（校舎・体育館）
〔臼井小学校、染井野小学校、白銀小学校、山王小学校〕
- ・【新規】老朽化した外壁の改修設計（校舎）
〔内郷小学校、小竹小学校〕
- ・【新規】貯水槽の更新工事〔染井野小学校〕
- ・【新規】空調設備の設置工事〔間野台小学校〕
- ・【継続】グラウンドの改修工事〔間野台小学校〕

➤ 中学校施設の環境整備

- ・【継続】老朽化したトイレの改修工事（校舎・体育館）
〔佐倉中学校、志津中学校、根郷中学校〕
- ・【新規】老朽化した屋上・外壁の改修設計（校舎）
〔志津中学校〕
- ・【継続】貯水槽の更新工事〔根郷中学校〕
- ・【継続】体育館床の改修工事〔佐倉中学校、根郷中学校〕

➤ 小中学校施設(共通)

- ・【継続】体育館のLED照明リース〔小学校11校、中学校7校〕
- ・【継続】学校のあり方基本方針策定及び教育施設長寿命化計画改定支援業務委託
- ・【継続】校舎の照明LED化ESCO事業

➤ 幼稚園・小中学校施設(共通)

- ・【継続】小中学校・幼稚園普通教室等の空調設備の維持管理

②衛生的で機能的な給食施設・設備を維持するため、給食施設・設備の整備を実施します。

➤ 小中学校給食施設整備

- 【継続】給食備品の購入
(立体炊飯器、スチームコンベクションオーブン、食器消毒保管庫 等)

■ 学校の教育環境の整備

- ①弥富小学校及び和田小学校（小規模特認校）に**学校支援補助教員**※²を配置し、少人数によるきめ細かな指導を行うための教育支援を行います。また、自然に恵まれた豊かな環境の中で地域と連携した特色ある教育活動を推進します。
 - 弥富小学校及び和田小学校への学校支援補助教員の配置
 - 小規模特認校制度の周知及び広報の実施
 - 小規模特認校への転入生の募集活動の実施
- ②多人数の学級を数多く抱える井野小学校、西志津小学校、青菅小学校及び志津中学校に学校支援補助教員を配置し、きめ細かな少人数指導及びティームティーチングを実施し、個々の習熟度に応じた学習支援を行います。
 - 少人数指導支援推進事業
- ③教職員が効果的な指導を行える環境を整備するとともに、児童生徒の毎日の学習が支障なく行えるように、小中学校の教材備品等の購入及び維持管理を行います。
 - 教職員用の研修図書を購入
 - 理科実験後に生じる不要薬品の処理
 - 学校に整備されている顕微鏡の維持管理の実施
 - 教材備品、体育用消耗品の購入
- ④児童生徒が自主的に読書や情報収集を行うことができる環境を整備することで、豊かな心を育てるとともに、これからの社会で必要とされる知識を取捨選択し、活用する力を育てます。
 - 課題図書等の新規購入
 - 老朽化した図書の更新
 - 日本十進分類法に基づく背ラベルの貼付
 - 全小中学校図書館に新聞を配備 等
- ⑤児童生徒が読書の楽しさを知り、児童生徒の読書量を増やすため**学校図書館司書**※³を配置します。また、学校図書館司書の専門的な知識を生かして的確な支援を行うことで学校図書館教育の推進を図ります。
 - 学校図書館司書の派遣（13名の司書がそれぞれ2校又は3校を担当）
 - 各学校による児童生徒の「読書の時間」への支援
- ⑥【継続】児童生徒の減少や教員不足等の今日的な教育課題の解決にあたり、児童生徒、保護者、教員、学識経験者や市民等の意見を踏まえながら、未来あるこどもたちの「生きる力」を培うことのできる、これからの学校のあり方を検討します。
 - 佐倉市におけるこれからの学校のあり方懇話会の開催
 - 「（仮称）佐倉市におけるこれからの学校のあり方に係る基本方針」の策定
 - 「佐倉市教育施設長寿命化計画」の改定

■ 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

①佐倉市教育支援委員会を開催するとともに、支援が必要な児童生徒が在籍する学校に配置する**特別支援教育支援員**※⁴を増員し、より充実した学習や生活の支援を行います。また、医療的ケアの必要な児童生徒が在籍する学校に**看護師**※⁵を配置及び訪問看護との連携により、医療的ケアを実施することで教育の充実を図るとともに、安心して学校生活を送れるよう支援を行います。これらの配置を行うことで、一人一人のニーズに応じた教育の推進を図ります。

- 佐倉市教育支援委員会の開催
- 特別支援学級と通常の学級への特別支援教育支援員の配置
- 佐倉市特別支援教育連携協議会によるこどもたちへのサポート体制の構築
- 医療ケアの必要な児童生徒が在籍する学校への看護師の配置

②ことばの教室を核に、地域の教育資源の組み合わせの活用により、支援が必要な児童があらゆる場面で合理的配慮に基づく支援が受けられる体制を構築します。

- **学校支援コーディネーター**※⁶の派遣
- ことばの教室（言語通級指導教室）の設置

※ 学校等へ配置する補助教員等の人数 (令和7年度)

※2	学校支援補助教員 (小規模特認校 2人・少人数指導支援 4人)	6人
※3	学校図書館司書	13人
※4	特別支援教育支援員	74人
※5	看護師	3人
※6	学校支援コーディネーター	2人

（４）地域に開かれた学校運営を行います

より開かれた学校を目指して、引き続き授業の公開や教育ミニ集会を実施するとともに、アイアイプロジェクト活動をはじめとする地域の方々による学校活動への参加を促進します。

■ 地域に開かれた学校づくり

- ①「佐倉市教育の日」関連行事として教育懇話会を位置付け、教育ミニ集会との共催事業として教育懇話会を開催し、市民と共に佐倉の教育について考え、今後の教育施策に生かすことで地域に信頼される学校づくりを目指します。
 - 教育懇話会の開催
- ②学校と家庭・地域の連携を深め、こどもたちの健全育成を図るため、学校評議員会議、教育ミニ集会を開催します。開かれた学校づくりを推進することにより、保護者や地域から信頼される学校づくりを目指します。
 - 幼稚園・小中学校において学校評議員会議の開催
 - 小中学校において教育ミニ集会の開催
- ③学校・保護者・スクールガードボランティアなど地域の方々との連携により実施するアイアイプロジェクト活動の推進を通して、登下校時の安全確保に努めるとともに、学校と地域の交流を図ります。
 - アイアイプロジェクト活動の推進
 - スクールガードフォーラムの開催
 - スクールガード情報交換会の開催
 - 教育委員会職員による下校時の巡回パトロールの実施
 - 全小中学校において教育委員会職員による学期始めの登校指導の実施
- ④学校の実情に応じながら、保護者のみならず、地域の方々が学校の運営に参画することにより、地域に開かれ、支えられる学校づくりを推進します。
 - 学校運営委員会*による学校運営への取組
〔白銀小学校、寺崎小学校、下志津小学校、南志津小学校、和田小学校、
臼井小学校、弥富小学校、佐倉東中学校、臼井南中学校、上志津中学校〕
※学校運営委員会：学校・家庭・地域が一体となって、よりよい教育の実現に取り組むことを目的として、佐倉市において設けられた組織。地方教育行政の組織及び運営に関する法律にいう「学校運営協議会」とは異なるもの。
- ⑤各学校において、組織マネジメントに基づき、学校の教育活動を点検・評価し、その改善を図り、結果をホームページや学校便り、保護者集会等を活用して公開することにより開かれた学校づくりを推進します。
- ⑥【拡充】地域学校協働活動を推進し、学校、地域、家庭が連携してこどもを育てる体制を整えます。
 - 地域学校協働活動の推進
 - 放課後こども教室の推進

(5) 安心して学校に通える環境を提供します

いじめは絶対に許されない行為であるという認識の下、引き続き根絶に向けた取組を総合的に進めていきます。学習や生活、友人関係等の悩みや不登校などの問題の解決に向け、教職員研修の充実、学校教育相談員やカウンセラーの配置、不登校児童生徒への居場所の提供など、各種教育相談機能の充実に引き続き努めます。

また、給食食材の公費調達による給食会計の支援や多子世帯の保護者の経済的負担軽減のため、第3子以降の給食費の補助を継続するほか、こどもの貧困の問題に関し、教育に係る負担の軽減を図ることにより、安心して学校に通い、学校生活を送ることができる環境づくりに努めます。

■ いじめや不登校等への対応の充実

- ①「佐倉市いじめ防止基本方針」及び、小中学校における「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの防止、早期発見と適切かつ迅速な対処のできるいじめ防止体制の整備を推進します。
 - 佐倉市いじめ問題対策連絡協議会の設置及び連絡会議の開催
 - 佐倉市いじめ対策調査会の開催
 - 佐倉市いじめ防止こどもサミットの開催
- ②児童生徒が個々の教育的目標を達成するために必要な能力・態度等の育成をサポートし、集団への適応力を高めることができるよう、教育センターやルームさくらなどを活用することで、発達相談・教育相談の充実に努めます。
 - 児童生徒教育相談事業の充実
 - ・学校教育相談員^{*7}による教育相談・発達相談、ルームさくらの運営
 - ・心の教育相談員^{*8}の学校への配置・相談活動の実施
 - ・スクールカウンセラー^{*9}の学校への派遣・相談活動の実施
 - ・教育センターや教育電話相談室における電話又は来所相談の実施
 - 生徒指導専門家チームのサポート体制
- ③【拡充】誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策として、教室に入れない児童生徒のために、学校に**多様な学びの相談員^{*10}**を配置します。また、登校できない児童生徒のために、ルームさくら佐倉教室・志津教室・臼井教室を運営し、個々の学習支援等を行い、不登校の児童生徒に学びの場や居場所を提供します。
 - 教育支援センター「ルームさくら臼井教室」の設置
 - 多様な学びの相談員の学校への配置
 - 学校教育相談員のルームさくらへの配置
 - 学習支援・教育相談等の実施

■ 教育に係る保護者の負担の軽減

- ①経済的な理由により高等学校等での修学が困難な方を対象として奨学金を支給し、修学援助を行います。
- 奨学資金補助事業
- ②経済的な理由により就学が困難な児童生徒を支援するため、就学援助制度により経済的負担の軽減を行います。
- 学用品費等、学校給食費、医療費の補助
 - 通学に要する費用の一部補助
 - 特別支援学級に就学する児童生徒の保護者への学用品費、通学費等の補助
- ③市立幼稚園の教育環境を充実させるとともに、保護者の負担を軽減します。
- 幼稚園型一時預かり事業の実施
 - 特定の世帯を対象として預かり保育料の無償化又は減額
 - 一定の所得階層世帯や多子世帯を対象とした給食費の免除
- ④【継続】多子世帯の保護者の経済的負担軽減のため、第3子以降の給食費を補助します。
- 佐倉市第3子以降学校給食費補助事業の実施
- ⑤【継続】物価高騰対策として、給食で提供する米とパンを市で購入することで、安定した給食提供を継続します。
- 学校給食食材支援事業の実施

※ 学校等へ配置する補助教員等の人数 (令和7年度)

※7	学校教育相談員	13人
※8	心の教育相談員	8人
※9	スクールカウンセラー	19人
※10	多様な学びの相談員	7人

※9 は、千葉県教育委員会が配置する者。人数は令和6年度実績数。

(6) 市民の生涯学習を推進します

市民の多様化する学習ニーズに対応し、時代を捉えた学習機会を提供します。また、市民が参加しやすい講座の開設や郷土資料の収集・活用などを通じて、佐倉学を推進します。さらに、県立高等学校、特別支援学校と連携し、生徒が活躍できる連携事業を展開します。

■ 生涯学習の推進

- ①教育に関する市民の理解を高めるとともに、佐倉市の教育の充実と発展を図るため、11月16日の「佐倉市教育の日」を周知するほか、市民参加の各種事業を展開します。
 - 「佐倉市教育の日」関連行事の開催
- ②生涯学習による暮らしの充実と自己実現、及び地域で活動する人材の育成を推進します。
 - 市民カレッジ等の市民大学の開講
- ③多様な学習の機会と場、各種団体の活動情報などを提供し、公民館における生涯学習の推進を図ります。
 - 家庭教育、青少年教育、成人教育等の各種講座の開催
 - 多様な学習や集会の場、団体情報等の提供
 - 学校や生涯学習に必要な視聴覚教材・機材の貸出
 - 『公民館だより』等の発行
- ④読書に親しむ機会を充実させ、図書館における生涯学習の推進を図ります。
 - こども向けのおはなし会、おはなしきゃらばん、本の講座や体験講座等の開催
 - 一般市民を対象にした教養講座等の開催
 - 保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験の実施
 - 小中学生に向けた「夏休みおすすめブックリスト」の作成
 - 地域資料の収集、保全、活用
 - 図書館ボランティア養成講座の開催
- ⑤学校の校庭及び体育館等の施設を開放し、市民の健康増進、情操の涵養及び教養の向上に寄与します。
- ⑥人権、平和問題について考える機会を提供します。
 - 人権教育講座講演会の開催
 - 図書館のコーナー等に平和に関するパネル展示、資料展示等の実施
- ⑦【拡充】市内の県立高等学校・特別支援学校と連携し、生徒が活躍できる連携事業の充実を図ります。

■ 生涯学習における「佐倉学」の推進

- ①佐倉の特色である歴史、文化、自然等の学習機会の提供を通じて、郷土への理解を深め、郷土愛を育むため、「佐倉学」をテーマとする各種講座等を開催します。
 - 公民館における「佐倉学」の入門講座、専門講座、体験講座等の開催
 - 公民館における佐倉っ子塾の開催
 - 図書館における佐倉学関連講座の開催
 - 佐倉学こども作品展の開催
- ②「佐倉学」に関する事業の進捗及び推進に関する連絡・調整を行います。
 - 佐倉学推進会議の開催
- ③図書館において、小中学生から一般市民までを対象とする「佐倉学」に関する図書の選定を行うとともに、「佐倉学」に関する情報発信を行い、市民への普及を促進します。
 - 佐倉図書館における「佐倉を学ぶフロア」の充実
 - 「佐倉学」推薦図書の選定及び普及
 - 「佐倉学」リーフレットの配布と活用

■ 地域活動の担い手の育成

- ①地域で活動する人材の育成に取り組むため、市民カレッジ等を開設します。
 - 市民カレッジの開講
 - ボランティア養成講座の開催
- ②地域の青少年の健全な育成を図るため、地域教育活動団体を支援するとともに、成人教育活動の推進を図ります。
 - 市PTA連絡協議会の活動を支援
 - 各地域教育活動団体の活動の場を提供
- ③公民館利用団体や、地域ボランティアの方々に必要な情報を提供することを通して、社会教育団体や地域ボランティアの活動を支援します。

■ 家庭教育の充実

- ①子育てにおける家庭教育の重要性を認識し、問題解決を図ることができるよう各種講座や講演会を開催します。また、家庭の教育力向上のため、市立小中学校に家庭教育学級を開設します。
 - 家庭教育講演会の開催
 - 就学前児童の保護者を対象にした学童期子育て学習講演会の開催
 - 中学入学前児童の保護者を対象にした思春期子育て学習講演会の開催
 - 中学生のための子育て理解講座の開催
 - 市立小中学校における家庭教育学級の充実
 - 公民館における家庭教育事業の実施

(7) 生涯学習の環境を整備します

市民にとって利用しやすい生涯学習活動の場として、施設を提供します。また、社会教育施設の効率的な管理運営を行うとともに、施設の改修など、生涯学習に係る環境の整備に努めます。

■ 社会教育施設の整備の推進

①公民館や図書館など、社会教育施設の整備・修繕を進めます。

- 【継続】 臼井公民館空調設備等についてESCO事業による維持管理
- 【継続】 佐倉南図書館空調設備等についてESCO事業による維持管理
- 【新規】 中央公民館カレッジ棟屋上防水シート更新工事
- 【新規】 志津公民館水道メーター交換工事

Ⅲ－２ 教育センター事業

○運営方針

- ・佐倉教育ビジョンを踏まえ、佐倉市教育の目指す方向性を把握し、学校教育・社会教育に関する調査を行い、これから求められる教育や学校像を明らかにします。
- ・各種相談活動については、相談者の不安や悩みが解決されるよう指導・助言に努めます。
- ・教育課題の調査研究を通して、佐倉市教育の現状と課題について分析・考察し、改善点を明らかにします。

○令和7年度事業計画

月	主 な 事 業 内 容
4	・就学相談・教育相談開始 ・センター調査研究計画確認 ・学習状況調査作成委員会準備 ・特別支援教育支援員及び看護師研修会① 4日(金) 10:00～ (志津コミュニティセンター) ・特別支援教育担当者会議 16日(水) 14:00～ (和田ふるさと館) ・長欠担当者会議 18日(金) 15:30～ (和田ふるさと館) ・学校図書館研修会① 23日(水) 9:30～ (佐倉市立中央公民館)
5	・ルームさくら臼井教室開室 7日(水) 10:00～ (ルームさくら臼井教室)
6	・学校図書館研修会② 11日(水) 10:00～ (佐倉市立中央公民館)
7	・特別支援教育支援員及び看護師研修会② 22日(火) 10:00～ (志津コミュニティセンター)
8	・佐倉市教育センター報告会 1日(金) 9:30～ (佐倉市立中央公民館) ・佐倉市教育相談基礎講座 4日(月) 9:00～ (和田ふるさと館) ・特別支援教育研修会 6日(水) 9:00～ (和田ふるさと館) ・学習状況調査作成委員会① 8日(金) 9:30～ (志津コミュニティセンター)
9	・佐倉市長欠対策研修会① 10日(水) 14:30～ (和田ふるさと館) ・佐倉市教育支援委員会① 25日(木) 14:00～ (教育センター) ・学習状況調査作成委員会② 30日(火) 14:30～ (志津コミュニティセンター)
10	・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.66発行
11	・佐倉市教育支援委員会② 6日(木) 14:00～ (教育センター) ・心の教育相談員研修会 12日(水) 14:00～ (教育センター)
12	・教職員学習意識等調査実施
1	・学習状況調査実施：対象 小1～中2 ・佐倉市教育支援委員会③ 15日(木) 14:00～ (教育センター) ・学校図書館研修会③ 21日(水) 9:30～ (教育センター)
2	・佐倉市長欠対策研修会② 10日(火) 14:30～ (和田ふるさと館) ・学習状況調査作成委員会③ 12日(木) 14:30～ (志津コミュニティセンター)
3	・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.67発行

※ 就学相談、教育相談、教職員相談、学校図書館、教育情報・資料収集は通年実施

Ⅲ－３ 公民館事業

○運営方針

「佐倉教育ビジョン」の基本理念を踏まえ、地域の実態や市民生活の急速な変容に伴う学習要求や生活課題をとらえながら、住みよい地域づくりをめざす市民の連帯意識を高めます。

それとともに市民が自主的に「集う」「学ぶ」「結ぶ」活動を支援し、よって、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設として、その役割を果たすことに努めます。

○令和７年度事業計画 ※ 事業内容は変更となる場合があります。

中央公民館

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	窓ガラスアート	小学生と保護者 20組	7月 1回	制作を通して、こどもの自由な感性を養うとともに、家族と一緒にアートすることの楽しさを実感してもらう。
	家族で料理 「野草料理ワークショップ」	小学3年～6年生と 保護者 8組	3月 1回	野草を様々な料理で楽しむことで、栄養素の高い野草のパワーを学ぶとともに、佐倉の自然への興味や関心をもってもらい、食べ物に感謝する心を養う。
青少年教育	気象庁出前講座	小学生～高校生 とその保護者 30人	7月31日	青少年向けに、防災気象情報の活用を通して、地震・台風等の災害に対する防災知識の理解を深める。
	小学生夏休みなんでも チャレンジ	小学生	夏休み中	公民館を利用しているサークルが小学生に日ごろの学習の成果を披露したり、指導することで、こどもの居場所作り、世代間交流を図る。
	佐倉高校連携事業 「将棋入門ワークショップ ～考える力を養おう～」	小学生 14人	8月2日・3日	佐倉高校将棋部に将棋を教えてもらうことで、考えることの楽しさ、将棋の奥深さを体験してもらう。
	「星空観察会」	小学5・6年生と 家族 15人	11月 1回	星空を観察することで、星座や惑星、宇宙への関心を高める機会とする。
	夏休み学習ルーム	小学生～ 一般市民	7月下旬 ～8月中旬	夏休み期間中、自主学習の場を提供する。
	佐倉東高校連携事業	小学生～中学生 15組	12月 1回	佐倉東高校生の柔軟な発想力、行動力を活かし、事業を実施。参加者との世代間交流を促し、高校生には学校では得られない体験を提供する。
	高校美術部との連携事業 (窓ガラスアート)	佐倉高校・佐倉東 高校美術部	3月～6月 11月～2月 2回	市内高校美術部の生徒に窓ガラスアート作品を制作してもらい展示する。 (佐倉高校3月～6月。佐倉東高校11月～2月)
	【新規】 「武士の食事～江戸時代の 武士の食事を作って、 食べてみよう～」	小学5年生～中学 3年生 10人	2月 1回	武家屋敷のかまどを使い、実際にご飯を炊き、江戸時代の武士の食事を体験することで、武家の暮らしや食生活を学び、佐倉の歴史を知る機会とする。
成人教育	「生活を楽しむ はじめての写経」	成人 20人	5月24日	静かに写経に取り組むことで、心の平静を保ち、自分を見つめ直し生活を楽しむきっかけ作りをする。
	佐倉学歴史講座 「歴史資料から学ぶ 佐倉の歴史」	成人 50人	12月 1回	佐倉に残る歴史資料を読み解き、佐倉の歴史を学ぶ。
	草木染め講座	小学校高学年 ～成人 10人	8月 1回	藍の生葉や落ち葉など身近な素材を使った草木染体験を通して、四季の移り変わりを実感し、自然に関心を持つ心を養う。

成人教育	シニア向け メイクアップ講座	成人 10人	12月 1回	若返りメイクなどでイキイキした明るい顔になるメイクを学ぶことで、心まで若く健康になってもらう。
	佐倉市民カレッジ 《であい課程》 第1学年・第2学年 2年間の学習コース	【第1学年】 成人 45人	5月～2月 30回	高齢化社会の中で、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践をととした生涯学習の場とする。 《であい課程》では、主に一般教養科目を学ぶ。その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。 《専攻課程》は、福祉・歴史・情報・元気の4分野に分かれて行う専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。
		【第2学年】 成人 48人	5月～2月 32回	
	佐倉市民カレッジ 《専攻課程》 第3学年・第4学年 2年間の学習コース (4コース) ・あったか福祉コース ・ふるさと歴史コース ・さわやか情報コース ・ゆっくり元気コース	【第3学年】 成人 56人	5月～2月 22～23回	
		【第4学年】 成人 44人	5月～2月 24回	
広報活動	ホームページ	市民	随時	中央公民館の主催事業等を掲載し、情報を提供する。
	X(旧Twitter) Facebook	市民	随時	中央公民館の情報を発信する。
視聴覚ライブラリー	視聴覚機器貸出	登録団体	随時	視聴覚ライブラリー所有機材・教材の貸出。 *ビデオ、DVD教材

和田公民館

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	子育て教室	地域の幼児、保護者等	年3回	幼児の成長に必要な体験、学習等を通して、子育てコミュニティの充実を図る。
	家庭教育講座	地域の小学生、保護者等	年2回	児童の成長に必要な体験、学習等を通して、家庭教育環境の向上を促す。
青少年教育	剣道教室	地域の小学生 20人	5月～3月 40回	地域の小学生を中心とした教室の中で、心身の育成を図る稽古を安全に配慮しながら、皆で力を合わせて行う。
	軽スポーツ大会	地区の小学生 20人	10月中旬 1回	地域と協働で各種軽スポーツを実施し、こどもの健全育成を図る。
	こどもゼミナール	小学校5・6年生 15人	11月下旬 1回	少人数ゼミ形式講座。星空観察を行い、宇宙について学ぶ。中央公民館と共催。
	こども芸術鑑賞会	市内の小学生	12月下旬 1回	おはなし会、映画鑑賞等の様々な機会を通して心の成長を促し、文化芸術の素晴らしさや楽しさを知ってもらう。
	佐倉っ子塾 料理教室	地区の小学生 各10人	6月～2月 3回	地区の小学生向けに、地域の食材を生かした料理教室を実施し、こどもの自立とふるさとへの愛着を深める。
	佐倉っ子塾 伝統文化体験教室	地区の小学生 各10人程度	年2回	創造力をはぐくむ講座。(手工芸・はたおりなど身近で親しみやすい伝統文化の体験学習を予定)
成人教育	手芸教室	60歳以上の 地区の成人10人	5月～3月 11回	手芸を通して親睦交流を深め、生き甲斐づくりをする。また受講生がこどもたちに服飾品の再利用を教え、物を大切に作る心を指導する。
	和田工芸講座	市内の成人 10人	9月～11月 3回	和田地区講師による「はたおり」の講座。

成人教育	和田地区防災講習会	地区の成人 30人程度	1月下旬 1回	地域づくりの実践現場で役立つ防災や防犯について実践的な訓練等を行う。
	合同研修会	地区内の 住民団体	1月中旬 1回	人口減少や少子高齢化等の地域課題等に対応する研修会。
佐倉学	佐倉学講座 和田地域学	市内の成人 15人	7月～2月 5回	地域住民の協力を得ながら、和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、体験する。
団体育成	団体育成事業	青少年育成住民会議・民俗資料収集委員会・はたおり保存会等	通年	・地域の住民団体等が円滑に活動できるよう、会議運営や各種調整、子育て事業、交流まつり(和田ふるさとまつり)等の協力、支援を行う。 ・施設利用社会教育団体等の活動継続などに係る協力、支援を行う。
展示・活動	公民館だより発行	和田地区全世帯	年3回程度	公民館情報や地域情報を和田地区全世帯に配布する。(各700部)
	歴史民俗資料室	一般	通年	和田ふるさと館歴史民俗資料室の展示。
事図書	図書貸し出し	一般	通年	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携し、リクエスト図書の提供を実施する。

弥富公民館

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	くらしの講座 「みそづくり」	小学生と保護者 6組	11月8日・9日	弥富地区等の農村地域を中心に現在でも行われているみそづくりを通して、伝承されてきた食文化を学ぶとともに地域に対する理解を深める。
	明治安田生命MY定期講座「親子で学ぶ「お金」のキホン講座」	小学生と保護者 または 保護者のみ 30人	7月24日	明治安田生命保険相互会社との包括連携協定に基づく講座。「こどもにお金との付き合い方を教えたい」「こどもの将来のために資産形成を始めたい」かた向けにお金のキホンを解説する。
青少年教育	佐倉っ子塾 弥富剣道教室	小学生 20人	5月～2月 40回	剣道の稽古を通じて児童の心身を鍛練するとともに、千葉県指定無形文化財「立身流」を学ぶ。
	なんでも体験弥富塾	弥富小学校児童 各15人	7月～3月 4回程度	工作、料理等様々な体験を通じて、こどもたちの創造性や協調性、豊かな心を育む。
成人教育	ちばアカデミア講座 @弥富公民館	成人 30人	7月12日 1月31日	さわやかちば県民プラザ主催の「ちばアカデミア講座」の会場とインターネット回線で結んで、弥富公民館をサテライト会場とし、遠隔地に赴かなくても学ぶことができる「生涯学習の新しい学びの場の提供」を行う。
	明治安田生命MY定期講座「基礎から学ぶ！「健康マージャン」講座」	成人 32人	6月21日	明治安田生命保険相互会社との包括連携協定に基づく講座。脳の様々な部位が活性化し、脳トレ効果が期待できるといわれる健康マージャンを体験する。
	くらしの講座 「布ぞうりづくり」	成人 5人	1月 1回	趣味、娯楽を通じてコミュニティ活動の推進及び地域人材の活用・育成を図る。
	くらしの講座 「太巻き寿司づくり」	成人 各10人	11月～12月 2回	千葉県の郷土料理である「まつりずし」の技法を次代に伝えるとともに、世代間交流および地域人材の活用・育成を図る。
	佐倉学入門講座 歴史講座「弥富の歴史」	成人 30人	12月 1回	地域の歴史、伝統、文化を学ぶ講座を開催し、郷土への理解を深める。
	佐倉学入門講座 「弥富自然散策観察会」	成人 各10人	10月22日 3月22日	散策を通して弥富地区に残る豊かな自然や植生等について学び、地域への理解を深める。

成人教育	佐倉学 佐倉学体験講座 「クラフトバンドで塩古ざるづくり」	成人 5人	2月 1回	弥富周辺地域(塩古郷)に昔から伝わるざる作りの技法を次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用、育成を図る。
育成団体	地域団体支援	弥富地区内3団体ほか	通年	ふるさと弥富を愛する会、弥富地区社会福祉協議会、弥富地区青少年育成住民会議、保護者会等の活動に対する協力、支援を行う。
活動広報	公民館だより	弥富地区全世帯	年3回 約700部／回	公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行う。
図書事業	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	図書の貸出・返却を行う。

根郷公民館

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	みんなと遊ぼう ぽっぴちゃんくらぶ	1～2歳児と 保護者15組	5月～2月 全14回	親子で一緒に運動や絵本、手遊び・工作等を楽しみ、幼児の様々な発達を促す。
	家族で体験教室	小学生と保護者 家族8組	4月～7月 全4回	最近では、インターネットの普及により個々で活動することが増えている。レク等全4回体験活動を通して子どもと保護者の絆を深めるとともに子どもの自主性や創造量等の成長を育む。また、他の受講生とコミュニケーションを取ることで協調性を育むことを目的とする。
青少年教育	こども体験講座 ①防災ダイキャンブ ②絵画教室(絵手紙) ③作文講座 ④佐倉っ子塾 ～地元の工場を 見学してみよう～ ⑤オリジナルハーバリウム作り	①小中学生 18人	7月 1回	将来直面する自然災害について、発災時に主体的に身を守る行動をとることができる対応力を身につけた青少年の育成を通して、将来にわたる地域社会の防災力向上を目的に、根郷公民館を避難所と想定した体験的な防災教育を行う。
		②小学生 8人 ③小学5年生～ 中学2年生 20人 ④小学生 20人 ⑤小学1年生～ 20人	7月～8月 5回	体験型事業として、「絵画教室」(1回)、「作文教室」(2回)、「工場見学」(1回)、「オリジナルハーバリウム作り」(1回)を開催し、こどものやる気や自主性・協調性等を養う。
成人教育	根郷寿大学	60歳以上 80人	5月～ 3月 10回	郷土の歴史や文化、健康づくり、社会現象等 幅広い分野を学び、教養の向上と社会参加の推進を目的とし、また受講者同士の交流を図る。 ①歴史・文化(佐倉の歴史等) ②防災 ③健康づくり
	シニア向け 健康づくり講座	成人 20人	10月 4回	健康の維持増進を図り、生活習慣病予防を目的として、日常生活の中で簡単に出来る有酸素運動等を中心に健康体操を実践する。
	春待つ園芸教室	成人 20人	11月 1回	地域連携事業として、佐倉ハーブ園の協力のもと、3月中旬に開花する草花によるプランターの植栽を実習する。
	珈琲学入門講座 ～おいしさの方程式～	成人 10人	11月 1回	人々の暮らしに潤いを与える至福の一杯、珈琲の基礎知識、文化と歴史、珈琲豆の選び方、抽出技術等を学び、珈琲の持つ魅力を再発見する。
	大人の寄せ植え体験講座	成人 20人	12月 1回	寄せ植えの基礎知識、追肥の仕方などを学び豊かな生活を送れるようにする。また、きれいな街づくりの一助となることもねらいとしている。
	お気に入りの布を使って オリジナル御朱印帳を作ろう ～心を込めて作る一冊～	中学生以上 10人	11月 1回	日本人の旅の始まりは、寺社巡りと言われている。伝統的な技法とオリジナルのアイデアを組み合わせた御朱印帳。過去からの日本人の伝統文化に思いをはせながらオリジナル御朱印帳を作る。

成人教育	佐倉学入門講座	成人 各50人	5月・10月 2回	佐倉をテーマに学び、郷土に関する知識を高める。
	佐倉学入門講座 「根郷ふるさと探訪」	成人 各20人	4月・7月 2回	根郷地区を散策しながら、季節の野草を観察し自然に親しむ。(自然観察会) 佐倉の浅間神社をはじめ、市内に点在する寺社を巡りながら、その歴史や文化、自然の美しさを体験するきっかけづくりとする。(鎗木浅間神社を訪ねて)
	佐倉学体験講座 「こんにやく作り講座」	成人 15人	12月 1回	こんにやく芋から、こんにやくを手作りして調理する。
育成体	根郷地区社会教育 関係団体への支援	該当団体	通年	根郷地区青少年育成住民会議及び各種団体の活動を支援する。
活動報	根郷公民館だより	根郷地区の 各世帯・事業所	4月・9月 2回発行	公民館の主催事業、利用団体の活動、地区の情報等を掲載した館報を発行する。
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年 1人10冊 2週間まで	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携し、リクエスト図書の提供をする。

志津公民館

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	家庭教育講座	こどもと保護者	7月 1回	こどもが健全に育つための、親子で参加できる体験学習講座を行い、親子のふれあいを図る。
青少年教育	志津こども教室	小学生	5月～3月 3回	体験や学習を通じて、こどもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。
	佐倉っ子塾	小学生	12月 1回	「志津地区に伝わる辻ざり作り親子体験」 佐倉の地域素材を織り交ぜながら、体験や学習を通して、こどもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。
	地域連携 (R6社会教育課経由で佐倉西高校と連携)	中学生 高校生	通年	公民館事業に中・高校生が参加を通して地域の活性化に貢献する。
成人教育	しづ学入門	成人 30人	5月～12月 12回	志津地区や佐倉の歴史・文化・自然などについて学び、自らの学びや経験をとおして地域社会の活性化に繋げる。
	健康とくらし	成人 30人	5月～12月 12回	生活様式が変わる中、地域の一人ひとりが自らの生活を見直し、心身ともに豊かで充実した人生を送るため、様々な情報を学び、地域に還元することを目指す。
	美味しい活動	成人 30人	5月～12月 12回	日々の暮らしを営むための「衣」「食」「住」を中心に、食事や家事、家庭の管理など、生活に関する事を多様な視点から学び、新しい時代の生活を豊かにし、暮らしの質を高めることを目指す。
	佐倉学講演会	成人 100人	3月 1回	志津地区の歴史を深く掘り下げて学び、郷土の理解を深める。
	佐倉学入門講座 「井野長割遺跡を学ぶ」	成人 15人	10月～11月 4回	井野長割遺跡を中心に志津地区の遺跡の成り立ちを学ぶことから、郷土愛や、遺跡保存の意識を高める。
	佐倉学入門講座 「志津探訪～秋の野草観察～」	成人 10人	10月 1回	志津地区の自然を散策しながら、野草や古木等を観察し自然を親しむことにより、郷土の自然についての理解を深める。
	佐倉学入門講座 「佐倉道を歩く」	成人 10人	10月～11月 6回	佐倉城主が通った「佐倉道」を歩き、道沿いの史跡や周辺地域の歴史や文化も含めて理解を深める。

団体 育成	志津公民館まつり	公民館利用 サークル	10月 3日間	志津公民館で日頃活動しているサークルの発表・ 展示・活動体験を行う。
	サークル運営研修会	公民館利用 サークルの代表者 約120名	2月～3月 1回	グループ活動の意義、運営のあり方を学び、自主 性を高め、地域活動につなげる。
	志津地区社会教育 関係団体への援助	該当団体	通年	志津地区青少年育成住民会議等の事業及び活動 を支援する。
活広 動報	公民館だより 「しづ」の発行	市内主要施設配布 ホームページに掲載	9月・3月 各600部	志津公民館事業の案内・情報などを提供し、公民 館活動への理解と認識を深めるとともに、各事業の 参加募集を行う。

臼井公民館

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭 教育	おはなし会	幼児～成人 20人	7月～12月 2回	こどもたち向けに、すばなしと絵本の読み聞かせ等 によるおはなし会。本の世界に親しむとともに豊かな 感受性を育むことを目的とする。
	ストリートオルガン コンサート	幼児～成人 30人	4月～3月 12回	佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオル ガンによるミニコンサートを開催する。
青 少 年 教 育	バックステージツアー	小学生と保護者 6組18人	8月 1回	音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏の見 学と、演奏会を支えている音響設備・照明設備の 操作などを体験し、舞台運営・管理の仕事に対する 理解を深める。
	星空観察教室	小学生 15人	8月 1回	星空についての解説や望遠鏡による惑星等の観 測をすることで星空の世界に親しんでもらい、理科 教育の興味関心を引き立てることを目的とする。
	理科実験室	小学校 6年生 10人	8月～12月 1回	小学6年生を対象とし、実験を通して理科科学のお もしろさを体験することで理科学習への関心を深め る。
	水辺観察会 「こども水辺探検隊」	中学生以下と 保護者 20人	10月 1回	環境意識を育む「水辺の自然観察会」を実施し、 水辺環境を身近なものとして捉える目を養う講座。(生 活環境課共催事業)
成 人 教 育	佐倉学入門講座 「地域学びあい講座」	成人 各40人 (内1回 20人)	4月～3月 4回	地域に関する歴史・自然・文化について学びあい 地域に対するより深い知識を涵養する。 講座 ①内水面水産研究所見学 ②印旛沼と水の道・陸の道 ③古今佐倉真佐子と臼井周辺
	佐倉学専門講座 「ちばの行商」	成人 40人	4月～12月 1回	臼井及び周辺の歴史・文化・自然や環境の変遷に ついて学び理解を深める。
	ちよつといいとこ 見て歩き	成人 各15人	10月～12月 2回	佐倉市とその近隣地域の見学学習を通し、歴史・ 文化・自然や環境の変化について学び理解を深め る。
育団 成体	地域団体への支援	該当団体	通年	「臼井・王子台・うすい東地区社会福祉協議会」、 「地区住民会議」等、各種団体の活動を支援する。
広 報	臼井公民館だより	ホームページ掲載 市内施設配布	年2回	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提 供する。
展 示 活 動	まちづくり資料室展示	小学生～成人	通年	臼井地区に関する歴史や遺跡などについて理解と 関心を深める資料展示を行う。
	サークル展示活動支援	市内団体	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単 位で提供し、各種展示会を開催することで、地域 文化の向上に寄与する。
事図 業書	図書の貸出等	幼児～成人	通年	図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の 学習活動促進を図る。

Ⅲ－４ 図書館事業

○運営方針

図書、記録その他必要な資料の収集整理及び保存を行い、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に図書館サービスに努めます。

また、利用者が快適な環境で図書館を利用できるよう施設の運営に努めます。

○令和７年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
みんなのおすすめ本紹介	市内在住 在勤・在学者	年1回	市民より本の紹介文(POPなど)を募集し、HPに掲載、市内図書館で掲示を行う。
おすすめの本棚ブックリストの作成	市内小学生 中学生	7月	おすすめする本のリストを作成・配布する。
ヤングアダルト向け本の紹介	小学校高学年 ～高校生	随時	ヤングアダルト世代の利用者が、自分が読んだ本の概要・感想を所定の用紙に書き、同世代の利用者に紹介する。 ※図書館は用紙を回収し、紹介コーナーに掲示する。
企画展示	一般・児童	通年	行政関連テーマ、平和教育、時事問題等関係各課と連携してテーマ別に図書館資料を展示する。
えほんとおはなし会 歌のおはなし会	0～2歳児 保護者	随時	絵本の読み聞かせ、手遊び、わらべ歌等を行う。
親子で楽しもう！ 絵本と図書館	3～5歳児 保護者	年2回	3～5歳児と保護者を対象に絵本の読み聞かせやブックトーク、図書館の裏側(書庫やブックポスト)の見学などの体験を行う。
訪問おはなし会	保育園 小学校等	随時	保育園等に出向き、絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク、図書館紹介等を行う。
図書館探検隊	小学生	年3回	小学生向けの本の紹介のほか、施設見学、カウンター業務、本の整理や装備などの体験を行うことにより、図書館に親しみを持ってもらい、図書館利用の促進を図る。
一日図書館員	中学生 高校生	年1回	中学生・高校生を対象に、図書館の仕事(資料の整理や装備など)、ビブリオバトルを行う機会を設けて、図書館に親しみを持ってもらい、図書館利用の促進を図る。
おはなし会リソース学級	根郷中学校	年3回	根郷中学校リソース学級の生徒を対象に、絵本の読み聞かせとブックトークを行う。
図書館ガイダンス	根郷中学校	年1回	根郷中学校1年生を対象に図書館のサービス内容、利用方法等を紹介する。
おとなのためのお話会	一般	年1回	大人を対象として、すばなし(昔話・文学作品・古典など)を行う。また、関連本の紹介も行う。

おはなしきやらばん	幼児・児童	通年	おはなしきやらばんによる人形劇・大型紙芝居等のおはなし会を行う。
地域資源を活用した家庭教育事業	乳幼児保護者	年3回	親子で参加できる体験型事業として自然を活用したワークショップ等を行う。
ホームページ 動画コンテンツ事業	一般・児童	年1回	家にいながらできることや楽しめることをYouTube動画にして情報発信をする。
地域メディアの活用による図書館情報の発信	こども～一般	毎月	地域情報誌「ちいき新聞」に、『図書館 今月のおすすめの本』の記事を連載。毎月テーマを決め、本の紹介・図書館からのお知らせを掲載し、情報発信する。
教養講座	一般	年1回	地域や暮らし、教養等に関することをテーマに講座や講演会を行う。
大人の図書館探検隊	一般	年1回	一般成人を対象に、施設見学や配架、本の装備などを体験してもらうことにより、図書館に親しみを持ってもらい、図書館利用の促進を図る。
映画上映会	こども～一般	年2回	図書館に親しんでもらうことを目的として、図書館の所蔵する視聴覚教材より上映会を行う。
団体貸出	幼稚園・保育園、 小中学校等	随時	幼稚園・保育園や小中学校等を対象に読み物や調べ物学習用の資料の貸出しを行う。 幼稚園・保育園《読み聞かせ用・読み物用》 小学校《読み物用》 小中学校《佐倉学・調べ物用》 読書普及団体等《読書普及活動用図書》
ブックリサイクル	一般	随時	寄贈本や除籍図書について、市民へ無償で提供し資料の有効利用を行う。
ボランティア養成講座	対面朗読ボランティア登録者	年1回	対面朗読ボランティアのスキルアップ講座を行う。
職場体験・職場見学 図書館実習の受入れ	小学生～大学生	随時	図書館の仕事体験・見学等を受け入れ、図書館について理解を深めてもらう。
対面朗読サービス	障害者福祉施設 「リホープ」入所者	随時	Zoomを利用したオンラインや、直接「リホープ」を訪問して、対面朗読サービスを行う。
出張・移動図書館	こども～一般	随時	市内のイベント等に移動図書館車で出張し、貸出などの図書館サービスのPR等を行う。

Ⅲ－５ 佐倉学

「佐倉学」は、「佐倉教育ビジョン」の重点目標の一つとして位置づけ、平成15年4月から社会教育や学校教育のそれぞれの分野で取り組んでいます。

佐倉の自然、歴史、文化、ゆかりの人物を学ぶことで、郷土をいつくしむ心を育み、よりよい明日を考えて行動する力を培います。教育委員会では、人づくり、地域づくりにつながる「佐倉学」が学習できるように場を提供するとともに、学校でのこどもたちの学習を支援します。

【社会教育】

○令和7年度佐倉学講座（入門講座・専門講座・体験講座）

期間・回数	担 当	内 容
5月24日(土)	中央公民館	「生活を楽しむ はじめての写経」 静かに写経に取り組むことで、心の平静を保ち、自分を見つめ直し生活を楽しむきっかけ作りをする。
12月		「歴史資料から学ぶ佐倉の歴史」 佐倉に残る歴史資料を読み解き、佐倉の歴史を学ぶ。
2月		「武士の食事～江戸時代の武士の食事を作って、食べてみよう～」 武家屋敷のかまどを使い、実際にご飯を炊き、江戸時代の武士の食事を体験することで、武士の暮らしや食生活を学び、佐倉の歴史を知る機会とする。
7月～2月 5回	和田公民館	「和田地域学」 地域住民の協力を得ながら、和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、体験する。
10月22日(水) 3月22日(日)	弥富公民館	「弥富自然散策観察会」 散策を通して弥富地区に残る豊かな自然や植生等について学び、地域への理解を深める。
12月 1回		歴史講座「弥富の歴史」 地域の歴史、伝統、文化を学ぶ講座を開催し、郷土への理解を深める。
2月 1回		「クラフトバンドで塩古ざるづくり」 弥富周辺地域（塩古郷）に昔から伝わるざる作りの技法を次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用、育成を図る。
4月17日(木) 7月1日(火)	根郷公民館	「根郷ふるさと探訪」 (自然観察会) 地域の自然を散策しながら、春の野草や古木等を観察し、自然に親しむことにより、郷土の自然について理解を深める。 (鐺木浅間神社を訪ねて) 佐倉の浅間神社をはじめ、市内に点在する寺社を巡りながら、その歴史や文化、自然の美しさを体験するきっかけづくりとする。
5月30日(金) 10月31日(金)		「佐倉学入門講座」 佐倉をテーマに学び、郷土に関する知識を高める。 (5月)「鎌倉時代から戦国時代にかけての千葉氏」 (10月)「歩兵第57連隊の激戦地・レイテ島を訪ねて」〈予定〉
12月4日(木)		「こんにゃく作り講座」 こんにゃく芋から、こんにゃくを手作りして調理する。

10月	志津公民館	「志津探訪～秋の野草観察～」 志津地区の自然を散策しながら、秋の野草や古木等を観察し、自然に親しむことにより、郷土の自然について理解を深めます。
10月～11月 4回		「井野長割遺跡を学ぶ」 井野長割遺跡を中心に志津地区の遺跡の成り立ちを学ぶことから、郷土愛や、遺跡保存の意識を高める。
10月～11月 6回		「佐倉道を歩く」 佐倉城主が通った「佐倉道」を歩き、道沿いの史跡や周辺地域の歴史や文化も含めて理解を深める。
3月 1回		「佐倉学講演会」 志津地区の歴史を深く掘り下げて学び、郷土の理解を深める。
4月～3月 4回	臼井公民館	「佐倉学入門講座『地域学びあい講座』」 地域に関する歴史・自然・文化について学びあい地域に対するより深い知識を涵養する。 講座 ①内水面水産研究所見学 ②印旛沼と水の道・陸の道 ③古今佐倉真佐子と臼井周辺
4月～12月 1回		「佐倉学専門講座 ちばの行商」 臼井及び周辺の歴史・文化・自然や環境の変遷について学び理解を深める。

○令和7年度佐倉っ子塾

期間・回数	担 当	内 容
6月～2月 3回	和田公民館	「料理教室」 地域の食材を生かした料理教室を実施し、こどもの自立とふるさとへの愛着を深める。
年2回		「伝統文化体験教室」 創造力をはぐくむ講座。（手工芸、はたおりなど、身近な伝統文化の体験学習を予定）
5月～2月 40回	弥富公民館	「弥富剣道教室」 剣道の稽古を通じて児童の心身を鍛練するとともに、千葉県指定無形文化財「立身流」を学ぶ。
8月 1回	根郷公民館	「地元の工場を見学してみよう！」 地元の工場を見学することにより、地域の産業や文化などを体験学習し、こどもの想像力や探求心などを育み、地域社会に親しみを持ってもらおう。
12月	志津公民館	「志津地区に伝わる辻ざり作り親子体験」 佐倉の地域素材を織り交ぜながら、体験や学習を通して、こどもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。

○令和7年度佐倉学連携事業

期間・回数	担 当	内 容
通年	社会教育課	「佐倉学」に関するパネル展示を行う。 「和田はたおり保存会」、「津田仙給食メニュー展」、「佐倉道」など
10月	社会教育課 小中学校 高等学校	「佐倉学こども作品展」 小中学校・高等学校から出品された佐倉学に関する作品について、美術館・夢咲くら館で展示を行う。

【学校教育】

教科・領域	学習項目・単元	対象学年	学習(活動)内容	資料等
社会科	わたしのまち みんなのまち	小学校 3年	・学校の周りを探検したり、市内の特徴ある場所を調べたりすることで佐倉についての理解を深め、愛情をもつ。 ・調べたことを資料にまとめ、発表する。	社会科副読本 「わたしたちの 佐倉市」 まち探検
	郷土の先覚者 「佐藤 泰然」	小学校 4年	・地域の発展に尽くした先人の具体的事例から、医学の面で地域の人々の生活の向上に尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「佐藤 泰然」
			・佐倉順天堂記念館見学	佐倉順天堂 記念館
	郷土の先覚者 「堀田 正睦」	小学校 6年	・日本を開国に導くために力を尽くした人物の働きや苦労を考える。 ・佐倉藩の藩政改革、新しい学問等を取り入れようとした佐倉藩の「好学進取」の気風について知る。	郷土の先覚者 シリーズ 「堀田 正睦」 副読本「ふるさと佐倉の歴史」
	身近な地域の歴史	中学校 1年	・日本の歴史学習の中で、佐倉の歴史に触れる。 ・調べたことを資料にまとめ、発表する。	ふるさと歴史読本 シリーズ 副読本「ふるさと佐倉の歴史」
			・佐倉市立美術館の見学	佐倉市立美術館
美術科	郷土の先覚者 「林 董」	中学校 2年	・外交官として日英同盟を結び、政治の世界で日露戦争時に活躍した人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「林 董」
	郷土の先覚者 「西村 勝三」		・武士から商人になり、製靴・製革・耐火煉瓦の製造に取り組み、当時としては、いずれも日本を代表する規模にまで高めた人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「西村 勝三」
	郷土の先覚者 「香取 秀真」 「津田 信夫」	中学校 3年	・日本の近代工芸の先駆者として、日本の芸術振興に寄与した人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「香取 秀真」 「津田 信夫」
			・佐倉市立美術館の見学	佐倉市立美術館
	道徳	小学校 3年	・資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 (主題名「目標に向かって」)	デジタル副読本 「佐倉の道徳」
		小学校 4年	・資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 (主題名「感謝の心」)	
		小学校 5・6年	・資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 (主題名「思いやりをもって生きる」)	
		中学校 1～3年	・資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 (主題名「『七転び八起きの人生』を支えた生き方とは」)	
学習の総合的な時間	佐倉の自然と環境	小学校 3・4年	・学校の周りを中心に佐倉の自然に触れ、木々の緑に囲まれた公園や里山に広がる田園地帯を活用して活動する。	印旛沼 地域の里山 公園等
		小学校 5・6年	・佐倉の自然や環境について調べ、できることを考える。	ふるさと歴史読本 「佐倉の自然」 印旛沼 里山・公園等

教科・領域	学習項目・単元	対象学年	学習(活動)内容	資料等
総合的な学習の時間	郷土の先覚者 「佐藤 尚中」 「佐藤 進」 「松本 順」	小学校 5年	・明治期の近代日本の医学の発展に力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者シリーズ 「佐藤 尚中」 「佐藤 進」 「松本 順」
			・佐倉順天堂記念館見学	佐倉順天堂記念館
	佐産・佐消	小学校 5年	・食から佐倉について調べる。 ・米作りを通して、佐倉の食について理解を深める。	社会科副読本 「わたしたちの佐倉市」 農業体験活動 佐倉 Y.M.O. プロジェクト
			・歴史や史跡、人物などから佐倉について調べる。 ・調べたことを資料にまとめ、発表会を開く。	副読本「ふるさと佐倉の歴史」
	ふるさとの歴史	小学校 6年	・堀田正睦の「頌徳碑」の見学 ・武家屋敷の見学	甚大寺 武家屋敷
			・佐倉の環境について調べ、佐倉の自然や環境について考える。	ふるさと歴史読本「佐倉の自然」 印旛沼・里山等
	郷土の先覚者 「堀田 正倫」	中学校 1年	・幕末の佐倉藩を守り、明治期の佐倉藩の産業振興に力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者シリーズ 「堀田 正倫」
			・国指定重要文化財 旧堀田邸の見学 ・佐倉高等学校地域交流施設の見学	旧堀田邸 佐倉高等学校
	郷土の先覚者 「佐藤 志津」	中学校 1年	・日本の近代における女子教育の先駆者として力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者シリーズ 「佐藤 志津」
	郷土の先覚者 「堀田 正睦」	中学校 2年	・日本を開国に導くために力を尽くした人物の働きや苦労を具体的に調べる。 ・佐倉藩の藩政改革、新しい学問等を取り入れようとした佐倉藩の「好学進取」の気風について知る。	郷土の先覚者シリーズ 「堀田 正睦」
	ふるさとの歴史	中学校 1～2年	・歴史や史跡、人物などから佐倉について調べる。	ふるさと歴史読本シリーズ 副読本「ふるさと佐倉の歴史」
			・佐倉市民体育館前の「西村 勝三」像の見学	「西村 勝三」像
読書の時間	郷土の先覚者 「西村 茂樹」	中学校 3年	・日本人の生き方を示した明治の思想家として、日本の道徳教育の充実のために尽力した人物の働きや苦労を具体的に調べる。	郷土の先覚者シリーズ 「西村 茂樹」
	郷土の先覚者 「浅井 忠」		・日本洋画界の先駆者として、日本の芸術振興に寄与した人物の働きや苦労を具体的に調べる。	郷土の先覚者シリーズ 「浅井 忠」
読書の時間	「堀田 正睦」 「堀田 正倫」 「津田 梅子」	小学校 1～3年	・読書の時間等に佐倉市郷土の先覚者小学校低学年用の資料を使用して、先覚者に親しみを持たせる。	小学校低学年用 「堀田 正睦」 「堀田 正倫」 「津田 梅子」

IV 学校紹介

IV-1 幼稚園（1園）

佐倉市立佐倉幼稚園



【所在地】 錦木町934番地
【電 話】 486-1533
【創 立】 大正 2 年

【園長】 伊豆永 千代 【園児数】 6 名
【今年度の教育目標】

『よく遊び、よく学び、やさしい心とはじける笑顔』

目指すこどもの姿

- 感じるこども（感じ心を動かし味わう 感じたことや思ったことを表現する）
- よく遊ぶこども（興味や関心をもってやってみようとする）
- 考えるこども（自分で考え遊びや生活を進めようとする
なぜだろうと考えたり試したりしてやり遂げようとする）
- やさしいこども（身近な人に関わり、親しみや思いやりの
気持ちを持つ 思いを伝え合い、相手の気持ちに気づく）

IV-2 小学校（23校）

佐倉市立佐倉小学校



【所在地】 新町78番地4
【電 話】 484-1028
【創 立】 明治 5 年

【校長】 小川 英昭 【児童数】 491 名
【今年度の教育目標】

「自ら学び、豊かな感性と情緒を備え、
たくましく生きるこども」の育成

<めざす児童像>

- 「かしこく《知育》」
学び方を知り、進んで学習します。
- 「心やさしく《徳育》」
人を大切にし、友達と仲よく助け合います。
- 「たくましく《体育》」
自分の体のことをよく知り、心と体をきたえます。

佐倉市立内郷小学校



【所在地】 岩名870番地
【電 話】 486-1501
【創 立】 明治 41 年

【校長】 會田 聡 【児童数】 155 名
【今年度の教育目標】

「進んで学びに向かい 心豊かに たくましく生きる児童の育成」

- (児童像)
- ともに学び合う子(知)
 - 思いやりのある子(徳)
 - 健康で、たくましい子(体)
- (学校像)
- 気持ちを込めた挨拶が聞こえる学校
 - 安心・安全な環境の中でこどもが元気に活動する学校
 - 体験をととして自他を成長させる学校
 - 食を大切にして、健康な心身を育む学校
 - 保護者、地域から信頼され、地域に学ぶ学校

佐倉市立臼井小学校



【所在地】 臼井田2395番地
【電 話】 487-3009
【創 立】 明治 6 年

【校長】 児玉 喜久子 【児童数】 229 名
【今年度の教育目標】

自ら学び 心豊かで たくましい こどもの育成

【めざす児童像】

- かしこく やさしく たくましく
- かしこく「自ら学ぶ子」(・進んで学ぶこども・話を聞くこども
・最後までやりぬくこども)
 - やさしく「やさしい子」(・友達となかよくできるこども
・相手の立場になって思いやり、行動できるこども)
 - たくましく「元気な子」(・元気にあいさつできるこども
・進んで運動するこども・心身ともに健康なこども)

佐倉市立印南小学校



【所在地】 印南223番地1
【電 話】 486-1531
【創 立】 明治 21 年

【校長】 平山 英輝

【児童数】 164 名

【今年度の教育目標】

豊かな心を持ち 自ら考え行動する たくましい児童の育成

<目指す児童像>

○「考える子」

自らの力で問題を解決しようとする子

○「思いやりのある子」

人の気持ちを考え、やさしさを行動で表そうとする子

○「たくましい子」

進んで体を動かし、体力の保持・増進に努める子

佐倉市立千代田小学校



【所在地】 吉見553番地
【電 話】 487-3140
【創 立】 明治 6 年

【校長】 堀江 義昭

【児童数】 260 名

【今年度の教育目標】

『気づき 考え 行動する 千代田っ子の育成』

【めざす児童像】

「かしこい子」

課題に気づき、進んで考え、適切に判断して、行動する子

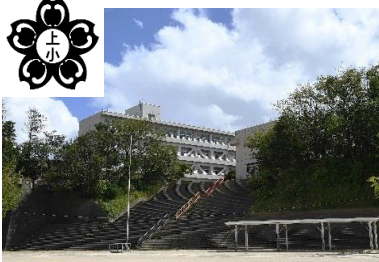
「やさしい子」

周りの状況に気づき、相手の立場になって考え、行動する子

「たくましい子」

健康や安全、体力に関心を持ち、その向上に向けた取り組みについて、気づき、考え、行動する子

佐倉市立上志津小学校



【所在地】 上志津1752番地
【電 話】 489-3829
【創 立】 昭和 36 年

【校長】 軽込 志重

【児童数】 358 名

【今年度の教育目標】

『人を大切にし、みんなで高め合う児童をめざす
～一人一人の個性が「かがやく」上志津の子～』

【めざす児童像】

「かがやけ」

「か」＝かしこい子（学び合いを通して、高め合う）

「が」＝がんばる子（最後までやり通す）

「や」＝やさしい子（人を大切に思う気持ちを高める）

「け」＝けじめのある子

（礼儀正しさ、時と場にふさわしい行動をとる）

佐倉市立志津小学校



【所在地】 上座1156番地2
【電 話】 487-0252
【創 立】 明治 6 年

【校長】 松橋 義己

【児童数】 356 名

【今年度の教育目標】

「自ら学び 豊かに関わり合い たくましく生きる 児童の育成」

《目指す児童像》

～ かしこく やさしく たくましく ～

【し】 しっかり考え 学習する子（学力向上）

【づ】 つながりを大事にする子（豊かな心）

【っ】 つよい体をつくる子（体力向上）

【こ】 こころ配りのできる やさしい子（いじめ防止）

佐倉市立下志津小学校



【所在地】中志津4丁目26番10号
【電話】487-8550
【創立】昭和 42 年

【校長】 三星 典子 【児童数】 235 名

【今年度の教育目標】

「よく学び、心豊かで、たくましいこどもの育成」

〈目指すこども像〉

- 〔知〕 目標をもち、あきらめずにやり抜くこども
- 〔徳〕 感謝の気持ちをもって生活できるこども
- 〔体〕 心と体が健康でたくましいこども

〈目指す学校像〉

- ・児童が通うのが楽しみな学校
- ・安心、安全で保護者がこどもを通わせたい学校
- ・職員にとって働きがいのある学校

佐倉市立南志津小学校



【所在地】下志津原164番地2
【電話】489-3884
【創立】昭和 49 年

【校長】 水野 博文 【児童数】 296 名

【今年度の教育目標】

『自ら学び、心豊かでたくましい南っ子の育成』
～ かしこく、やさしく、たくましく！～

○目指す児童像

みなみしづ

- ・**み**んなと**な**かよく 助け合う子（優気）
- ・**み**ずからがんばる たくましい子（元気）
- ・**し**っかり**づ**かり考え 勉強する子（根気）

○目指す学校像

- ・いじめのない、笑顔があふれ、元気なあいさつと明るい学校
- ・こどもにとって安全安心できれいな学校
- ・こどもや保護者、地域から信頼される学校

佐倉市立根郷小学校



【所在地】城454番地
【電話】484-1031
【創立】明治 5 年

【校長】 宮本 正教 【児童数】 420 名

【今年度の教育目標】

「成徳・進取の心を育て、
一人一人の豊かな個性を伸ばす教育」

【めざす児童像】

- （徳育） 思いやりの心をもち、
みんなのために働くことに喜びを感じるこども
- （知育） 新しい学びに挑戦し、
学びを生活に活かせるこども
- （体育） 運動することを好み、
健康な体や生活に関心をもてるこども

佐倉市立和田小学校



【所在地】直弥59番地1
【電話】498-1509
【創立】明治 43 年

【校長】 和田 卓也 【児童数】 37 名

【今年度の教育目標】

『まなあい みんななかよく たくましく』

本校は今年度創立 115 年目を迎える地域の伝統校です。令和 2 年 4 月に佐倉市教育委員会より「小規模特認校」の指定を受け、市内のどこからでも児童を受け入れ、地域の豊かな自然・人材・教育力を生かしながら一人一人を大切にしたい少人数指導を実施しております。現在、小規模特認校制度利用児童は 12 名で、全体の約 3 割となっております。一人一人を大切にする「親身の指導」を理念に掲げ、児童、教職員、保護者・地域の皆様など、本校にかかわる全ての人達が笑顔で過ごせるように努めております。

佐倉市立弥富小学校



【所在地】 岩富町145番地
【電 話】 498-0603
【創 立】 明治 41 年

【校長】 芝山 卓 【児童数】 41 名

【今年度の教育目標】

「ふるさと弥富に誇りをもち、夢に向かって学び合い、
思い合い、高め合い、社会に尽くすことのできる児童の育成」

【めざす児童像】 弥富っ子の3つの合い(愛)

学び合い…よく考え、友だちと学び合える子

思い合い…相手を思いやるやさしい子

高め合い…健康でたくましい子

本校は、平成20年度に市内のどこからでも転入学が可能
となる小規模特認校に指定され、令和7年度は全校児童41
名のうち11名が制度を利用しています。少人数のきめ細か
な指導を活かした教育活動に取り組んでいます。

佐倉市立井野小学校



【所在地】 西ユーカリが丘3丁目1番地6
【電 話】 487-1541
【創 立】 昭和 46 年

【校長】 藤代 明 【児童数】 663 名

【今年度の教育目標】

『心明るく、元氣よく、力を合わせて学びゆく子をめざす』
～ 一人一人が輝く学校 ～

【めざす児童像】

○「力を合わせて学びゆく子」

… 級友とともに進んで学習に取り組み、学ぶことを楽しむ子

○「心明るい子」

… 思いやりと優しさをもって友達と豊かな人間関係を築ける子

○「元氣な子」

… 運動に親しみ、自身の健康を意識できる子

佐倉市立佐倉東小学校



【所在地】 将門町7番地
【電 話】 484-0626
【創 立】 昭和 50 年

【校長】 小坂井 靖史 【児童数】 216 名

【今年度の教育目標】

ひ とにやさしい子〔徳育〕
が んばれるたくましい子〔体育〕
し んけんに学びに向かう子〔知育〕

【指導の重点及び努力点】

- ・思いやりのある「豊かな心」を育む：人権教育の充実、
主体性の育成、歌声・挨拶・清掃・姿勢・文字の向上等
- ・活力にあふれる「健やかな体」を育む：主体的に安全に向き合う
児童の育成、部活動の充実 等
- ・人生を拓く「確かな学力」を育む：読む力・書く力・計算力の定着、
読書活動の促進 等

佐倉市立西志津小学校



【所在地】 西志津7丁目2番1号
【電 話】 489-5835
【創 立】 昭和 52 年

【校長】 石川 博文 【児童数】 702 名

【今年度の教育目標】

「思いやりのこころをもち
互いに学び合う たくましい児童の育成」

【めざす児童像】

《思いやりのある子（徳）》

互いに気づかい、支え合うことができる。

《学びあう子（知）》

「学びの基本」を礎に、学び続け、互いにみがき合うことができる。

《たくましい子（体）》

心と体の健康を保つことができる。

佐倉市立小竹小学校



【所在地】 ユーカリが丘5丁目5番1号

【電 話】 461-3121

【創 立】 昭和 55 年

【校長】 土屋 栄徳

【児童数】 298 名

【今年度の教育目標】

「豊かな人間性を持ち、たくましく生きる児童」の育成
— (知)かしこく (徳)やさしく (体)たくましく —

＜めざす児童像＞

- (知) ○よく聞き、よく考え、進んで学習する子
○自分の思いを、自分の言葉で発信できる子
(徳) ○思いやり、助け合い、友達と高め合う子
○安全な生活に心がけ、進んで挨拶ができる子
(体) ○粘り強く前向きに取り組む子
○自分の体をよく知り、意欲的に運動する子

佐倉市立間野台小学校



【所在地】 王子台2丁目18番地

【電 話】 461-5501

【創 立】 昭和 56 年

【校長】 中村 千草

【児童数】 434 名

【今年度の教育目標】

「心豊かで、進んで学ぶ、
心身ともにたくましく生きるこどもの育成」

- めざす児童像 ・粘り強く前向きに取り組む子
・よく聞き、よく考え、自分の言葉で発信する子
・思いやり、助け合い、友達と高め合う子
・挨拶・返事がしっかりできる子

- めざす学校像 ・安心して学べる学校
・家庭や地域に信頼される学校
・礼儀、規則正しい学校
・きれいに整備された学校

佐倉市立王子台小学校



【所在地】 王子台5丁目19番地

【電 話】 487-1376

【創 立】 昭和 59 年

【校長】 神成 裕尊

【児童数】 302 名

【今年度の教育目標】

「思いやりの心を持ち、自ら考え行動する
たくましい児童の育成」

【目指す学校の姿】

「児童、保護者、地域にとって『希望の学校』」

【目指す教師の姿】

- ・一人一人のこどものよさを見出し、伸ばす教師
- ・日々の授業を大切にし、自らを磨き続ける教師
- ・チーム王子台小の自覚を持った教師

【王子台小学校 3つの心】

- ・心を伝える挨拶
- ・心も磨く清掃
- ・心に響く歌声

佐倉市立青菅小学校



【所在地】 宮ノ台1丁目17番1号

【電 話】 488-0121

【創 立】 昭和 61 年

【校長】 水嶋 智巳

【児童数】 488 名

【今年度の教育目標】

本校の学校教育目標は「かしこい子の育成」です。

目指す児童像は、「あおすげ」を合言葉として、
「あ＝明るい挨拶ができる子」
「お＝思いやりのある子」
「す＝進んで学ぶ子」
「げ＝元気に運動する子」 です。

「こどもが成長する学校」「保護者が通わせたい学校」
「教師が働きたい学校」をめざし、今年度も教育活動を充実
させていきます。

佐倉市立寺崎小学校



【所在地】大崎台4丁目4番地1
【電 話】486-3601
【創 立】昭和 62 年

【校長】 古川 昌美

【児童数】 515 名

【今年度の教育目標】

「知」「徳」「体」の調和のとれた心豊かなたくましい児童の育成

電車から見るとんがり屋根の学校・寺崎小学校は、こどもたちの笑顔や活気に溢れた学校です。地域の方の水田をお借りしての米作りなど、これまで積み上げた実践を大切にしながら、「みんな なかよし」を合い言葉に、今年度も心豊かなたくましい児童の育成に取り組みます。保護者・地域の皆さまと連携・協力し、安全安心を第一に「こどもたちのために」を意識しながら、チーム寺崎小として職員一同力を合わせ、全力で教育活動を推進してまいります。

佐倉市立山王小学校



【所在地】山王1丁目44番地
【電 話】486-7011
【創 立】平成 元年

【校長】 田中 雅明

【児童数】 139 名

【今年度の教育目標】

よく学び 心豊かでたくましい 児童の育成
～自己解決力のある学び続ける児童の育成～

＜めざす児童像＞

- ・ 自分の思いや考えを伝え合える子
- ・ 考え、行動しようとする子
- ・ 支え合って伸びようとする子

◎キャッチコピー

～みんな大好き山王っ子～ みんなで作ろう みんなの学校
『学校大好き、勉強大好き、地域や友達・家族大好き』

佐倉市立染井野小学校



【所在地】染井野1丁目19番地
【電 話】463-6511
【創 立】平成 11 年

【校長】 小高 俊彦

【児童数】 207 名

【今年度の教育目標】

「夢をもち 進んで学ぶ 心豊かでたくましい児童の育成」

＜めざす児童像＞

「笑顔がいっぱい・やる気がいっぱい・まじめがいっぱい」

- ① 目的を持って、進んで学ぶ子
- ② 明るい挨拶をし、友達と仲良く協力し合う子
- ③ 人の気持ちを考えて行動する思いやりのある子
- ④ 最後まであきらめず、努力し続ける子
- ⑤ 体を鍛え、健康・安全につとめる子

佐倉市立白銀小学校



【所在地】白銀1丁目4番地
【電 話】483-4611
【創 立】平成 16 年

【校長】 大村 樹一郎

【児童数】 188 名

【今年度の教育目標】

自ら学び、人間性豊かで、たくましく生きるこどもの育成

本校では、「家庭・地域・学校」の三者が力を合わせ、こどもたちの健やかな成長に寄り添う教育を大切にしています。環境整備や登下校の見守り、放課後スクールなど、地域の皆さまからの温かいご支援が、こどもたちの安心安全で豊かな学びの環境を支えてくださっています。

今年度は、「希望の登校、満足な下校」を合言葉に、こどもを軸に、中心に考え、日々の歩みや小さな成長の瞬間を大切にしながら、心をつ一つにして教育活動に取り組んでいます。

IV-3 中学校（11校）

佐倉市立佐倉中学校



【所在地】 城内町117番地10
【電 話】 484-1026
【創 立】 昭和 22 年

【校長】 相蘇 重晴

【生徒数】 440 名

【今年度の教育目標】

校訓「**好学進取**」のもと、
心豊かで、進んで学び、行動するたくましい生徒の育成

【目指す生徒像】

- 自他ともに命を大切にし、他を思いやる心を持つ生徒
- 進んで学び、進路に向けて努力する生徒
- 奉仕の心を持って進んで働く生徒
- 礼儀正しく、きまりやマナーを守る生徒
- 健康・体力づくりに励む生徒

佐倉市立志津中学校



【所在地】 井野1376番地
【電 話】 487-6611
【創 立】 昭和 22 年

【校長】 村上 武宏

【生徒数】 675 名

【今年度の教育目標】

『**進んで学び、人間性豊かで、
たくましく生き抜く生徒の育成**』

（めざす生徒像）

- 授業に真剣に取り組み、自ら学ぶ生徒
- 自分の進路に向けて努力し続ける生徒
- 礼儀正しく、自他共に大切にする生徒
- よく働き、人に尽くす生徒
- きまりやマナーを守り、目標をもって行動できる生徒
- 健康・体力づくりに励む生徒

佐倉市立上志津中学校



【所在地】 上志津866番地
【電 話】 487-1786
【創 立】 昭和 48 年

【校長】 小林 克也

【生徒数】 286 名

【今年度の教育目標】

『**進んで学び、心豊かにたくましく、自ら考え行動する生徒の育成**』

～四つの約束を大切にした、自己指導能力の涵養～

<目指す生徒像>

- 自ら学び、粘り強く考え、自分を高める生徒
- 互いの存在や違いを認め合い、相手を思いやり、協力し協力し合える生徒
- 正しく判断し、行動できる生徒
- 礼儀正しく、健康な生活習慣が身についている生徒

佐倉市立南部中学校



【所在地】 神門432番地1
【電 話】 498-0023
【創 立】 昭和 35 年

【校長】 村上 安仁

【生徒数】 164 名

【今年度の教育目標】

「**夢・希望を抱き、未来を逞しく生き抜く生徒の育成**」
～情熱とチームワーク～

【めざす生徒像】

- 自ら学ぶ意欲をもち、粘り強く学習に励む生徒
- 思いやりの心を抱き正しく行動できる生徒
- 心身の健康を大切にする生徒
- 文武両道に情熱を注ぐ生徒
- 目標に向けて継続的に努力する生徒

佐倉市立臼井中学校



【所在地】 臼井1530番地
【電 話】 489-5635
【創 立】 昭和 51 年

【校長】 澤田 法義

【生徒数】 298 名

【今年度の教育目標】

「 明るく 直く たくましく 」

＜めざす学校像＞

- ① 明るいあいさつと笑顔があふれる学校 ② いじめのない学校
③ 思いやりに満ちた学校 ④ うつくしい学校
⑤ 食の重要性を認識し、健康・体力の保持増進に努める学校

＜めざす生徒像＞

- ① うつくしい学校をつくる心やさしい生徒
② すすんで学習する生徒 ③ いつも気づき考えて行動する生徒
④ 仲間と協力し助け合える生徒

佐倉市立井野中学校



【所在地】 宮ノ台3丁目9番1号
【電 話】 462-4895
【創 立】 昭和 57 年

【校長】 山田 真史

【生徒数】 538 名

【今年度の教育目標】

『 自立・協働・貢献ができる生徒を育成する 』

(1) めざす生徒像

自己敬愛の心を持ち、共に努力向上しようとする生徒。

(2) めざす教師像

生徒の夢・志を育み、自己実現を支えられる教師。

(3) めざす学校像

地域の中に活きる学校。

佐倉市立佐倉東中学校



【所在地】 高岡423番地1
【電 話】 486-3031
【創 立】 昭和 62 年

【校長】 佐藤 克巳

【生徒数】 231 名

【今年度の教育目標】

『心身ともに健全で未来を築くたくましい力をもつ生徒の育成』

【目指す生徒像】

- 「あ」 あいさつができる生徒
「そ」 そうじができる生徒
「ぶ」 部活動・習い事を頑張る生徒
「べ」 勉強を頑張る生徒
「し」 進路を切り拓く努力をする生徒

佐倉市立臼井西中学校



【所在地】 臼井台1588番地
【電 話】 462-1781
【創 立】 昭和 63 年

【校長】 吉田 健

【生徒数】 252 名

【今年度の教育目標】

『 生きる力 』を育む
— 自分で考え、自分で決められる生徒の育成 —

＜生徒像＞

- 自ら学ぶ生徒
○ 周りと自分を大事にする生徒
○ 健康管理に努め、体力向上を目指す生徒
○ 自分で考え、自分で決められる生徒

＜学校像＞

- 安全・安心な学校
○ 学びが保障されている学校
○ 家庭・地域とともに歩む、信頼される学校

佐倉市立西志津中学校



【所在地】西志津4丁目18番1号

【電話】462-1161

【創立】昭和 63 年

【校長】 岩崎 徹

【生徒数】 399 名

【今年度の教育目標】

『自他を認め 進んで考え挑戦し未来を拓く生徒の育成』
～自己指導能力とWell-beingの涵養～

【目指す生徒像】

「やればできる」生徒

- 互いの存在や違いを認め合い、相手に敬意をもち、協力しあえる生徒
- 自ら学び、粘り強く考え、自分を高める生徒
- 礼儀正しく、健康な生活習慣が身についている生徒
- 正しく判断し、自ら行動できる生徒

佐倉市立臼井南中学校



【所在地】染井野4丁目1番地

【電話】484-1020

【創立】平成 7 年

【校長】 辻 太久郎

【生徒数】 317 名

【今年度の教育目標】

『汗をかく』

- すべての活動に真摯に全力で取り組む
- 汗をかくて、いろいろな経験を力にかえる
- 職員と生徒の合言葉とする

【めざす生徒像】

- すすんで学ぶ生徒
- 仲間と協力し、助け合える生徒
- うつくしい学校をつくる心やさしい生徒
- 夢や希望に向かって元気に生活する生徒
- いつも気づき考えて行動する生徒

佐倉市立根郷中学校



【所在地】山王2丁目37番地1

【電話】483-1000

【創立】平成 9 年

【校長】 江原 雅之

【生徒数】 231 名

【今年度の教育目標】

志を持ち、未来を切り拓く生徒の育成

【目指す学校像】

「希望の登校、充実の下校」～挨拶・対話・清掃～

＜教師像＞

- ・生徒の長所を引き出し、教育的ニーズを把握して支援できる教師
- ・子どもとともに学び続け、組織対応に繋げることができる教師

＜生徒像＞

- ・目標に全力で挑戦し、学ぶことの意義や喜びを実感できる生徒
- ・自己を肯定し、他者を尊重でき、節度ある行動がとれる生徒

〔資料編〕

I 教育行財政

1 歴代教育長及び教育委員

年度	教 育 委 員 員					
	委 員 長	委 員				教 育 長
昭和29	遠山 実	立田 喜一	渡辺 宗次郎	三須 力雄	大木 三郎	円城寺 悦作
30	大木 三郎	三門 新五郎	〃	〃	遠山 実	〃
31	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	三須 力雄	渡辺 宗次郎	仲台 昭之助	遠山 実	大木 三郎	〃
32	〃	〃	〃	〃	〃	〃
		立崎 浩				
33	〃	〃	〃	〃	〃	〃
34	立崎 浩	木村 伊三郎	〃	〃	木村 康正	木村 伊三郎
		岩井 喜三郎				
35	〃	〃	〃	〃	〃	〃
36	〃	〃	〃	〃	〃	〃
37	〃	〃	〃	〃	〃	〃
38	〃	小沢 喜一郎	〃	〃	〃	〃
39	〃	〃	〃	〃	〃	〃
		円道寺 勇				
40	前原 一雄	菅谷 定一	立崎 浩	〃	〃	〃
41	〃	〃	〃	〃	〃	〃
42	〃	〃	〃	〃	〃	〃
43	菅谷 定一	前原 一雄	〃	〃	〃	〃
44	〃	〃	〃	〃	〃	〃
45	立崎 浩	〃	〃	〃	〃	〃
46	〃	森谷 勉	〃	〃	〃	〃
47	〃	〃	〃	〃	〃	〃
48	〃	〃	〃	〃	〃	〃
49	森谷 勉	野口 甫	〃	〃	〃	〃
50	〃	〃	〃	〃	〃	〃
51	〃	〃	〃	〃	〃	〃
52	〃	〃	〃	〃	〃	〃
53	〃	〃	〃	〃	〃	〃
54	井原 善一郎	〃	森谷 勉	〃	〃	〃
55	〃	〃	〃	〃	〃	〃
56	〃	〃	〃	〃	〃	〃
57	〃	〃	〃	〃	〃	〃
58	〃	〃	〃	〃	〃	〃
59	横橋 彌壽夫	〃	〃	〃	〃	〃
60	〃	〃	〃	〃	〃	〃
61	蜂谷 秀雄	〃	伊藤 俊一	〃	〃	〃
62	〃	〃	〃	〃	〃	〃
63	〃	〃	〃	〃	〃	〃
平成 元	〃	遠山 正道	〃	〃	〃	〃
2	〃	〃	〃	〃	〃	〃
3	〃	〃	〃	〃	〃	〃
4	〃	〃	〃	〃	〃	〃
5	伊藤 俊一	〃	蜂谷 秀雄	〃	〃	〃
6	〃	〃	関山 邦宏	〃	〃	〃

年度	教 育 委 員 員				
	委 員 長	委 員			教 育 長
7	伊藤 俊一	遠山 正道	関山 邦宏	新田 輝子	藤江 徳也
8	〃	〃 檜貝 旦子	〃	〃	〃
9	〃 新田 輝子	〃	〃	〃 奥山 透	〃
10	〃 奥山 透	〃	〃	〃 新田 輝子	〃
11	〃	〃	〃	〃	〃
12	〃	〃 徳嵩 陽子	〃	田中 藤子	高宮 良一
13	〃 関山 邦宏	関山 邦宏 田中 藤子	徳嵩 陽子	木村 正久	〃
14	〃	〃	〃	〃	〃
15	〃	〃	〃	〃	〃
16	〃	齋藤 恵子	〃 饗庭 紀子	〃	〃
17	〃	〃	〃	〃	〃
18	〃 木村 正久	〃	〃	〃 関山 邦宏	〃
19	〃	〃	〃	〃	〃
20	〃	〃	〃 (欠員)	〃	葛西 広子
21	〃 関山 邦宏	〃	田邊 俊彦	〃 菅谷 義範	〃
22	〃	〃	〃	〃	〃
23	〃	〃	〃	〃	〃
24	〃	〃	〃	〃	〃
25	〃	〃	〃	〃	茅野 達也
26	〃	〃	〃	〃	〃
27	〃	〃	〃	〃	〃
28	〃	(欠員)	〃	〃	〃
年度	教 育 長	教 育 委 員 員			
		委 員			
28	茅野 達也	関山 邦宏	田邊 俊彦	菅谷 義範	熊倉 夏子
29	〃	〃	〃 小菅 広計	〃	〃
30	〃	〃	〃	〃	〃
令和 元	〃	〃	〃	〃	〃
2	〃	〃	〃	〃	〃
3	〃	〃	〃	〃	〃
4	圓城寺 一雄	〃 吉村 真理子	〃	〃	〃
5	〃	〃	〃 柴内 靖	〃	〃
6	〃	〃	〃	〃	〃 清水 弥生
7	〃	〃	〃	〃	〃

2 令和6年度教育委員会会議

○令和6年度の会議の開催回数

定例会	臨時会	協議会	計
12	2	一	14

○会議に付議した議案

件 名	議案件数
教育行政の運営に関する基本方針を定めること	3
予算その他の議会の議決や市長との協議を要する事件について市長に申し出ること	13
附属機関の委員等の任命又は委嘱に関すること	14
教育委員会規則及び訓令等の制定又は改廃に関すること	6
教育委員会職員の人事について	3
佐倉市教育功労者の決定について	1
教科用図書に関すること	1
教育委員会の事務執行にかかる点検評価報告書について	1

3 令和6年度教育功労者等

(所属は表彰当時)

○佐倉市教育功労者

小菅 広計	(前教育委員)	高井 亮一	(校長)
寺尾 哉	(校長)	佐藤 正子	(教頭)
大橋 昭彦	(校長)	小川 勉	(学校事務職員)
高木 秀樹	(校長)	伊藤 克洋	(学校薬剤師)
竹内 重幸	(校長)	堀越 正行	(前佐倉市史編さん委員会委員)
猪熊 浩文	(校長)	五十嵐 公一	(前佐倉市史編さん委員会委員)

○佐倉市学校教育振興基金による表彰

1. 佐倉市学校教育幼児、児童及び生徒表彰

猪 幸樹	(佐倉小学校児童)	渡邊 琉生	(井野小学校児童)	齋藤 美月	(佐倉中学校生徒)
川原 綾音	(佐倉小学校児童)	黒嶋 将聖	(井野小学校児童)	黒嶋 ひなの	(志津中学校生徒)
藤井 あやめ	(佐倉小学校児童)	三浦 梨花	(井野小学校児童)	横田 アレックス	(上志津中学校生徒)
池田 雅	(佐倉小学校児童)	鴻野 愛丸	(佐倉東小学校児童)	坪田 未悠	(南部中学校生徒)
村井 彩乃	(佐倉小学校児童)	蜂巢 廉明	(西志津小学校児童)	水上 莉緒	(臼井中学校生徒)
中井 陽菜	(佐倉小学校児童)	三村 彩乃	(西志津小学校児童)	榊田 煌太	(臼井中学校生徒)
新谷 心咲	(佐倉小学校児童)	宮田 柚子香	(小竹小学校児童)	片岡 未来	(臼井中学校生徒)
穴倉 花	(印南小学校児童)	高井 終哉	(間野台小学校児童)	沖田 零	(井野中学校生徒)
金子 夢奈	(千代田小学校児童)	中村 優	(間野台小学校児童)	神門 盛道	(井野中学校生徒)
嶺 ひまり	(千代田小学校児童)	上野 真裕	(間野台小学校児童)	渡邊 名那佳	(臼井西中学校生徒)
足立 博海	(上志津小学校児童)	星 さくら	(王子台小学校児童)	伊賀 琉成	(西志津中学校生徒)
馬場 美沙	(志津小学校児童)	枝廣 心咲	(青菅小学校児童)	三村 茉央	(西志津中学校生徒)
大場 然	(根郷小学校児童)	成澤 秀真	(寺崎小学校児童)	高木 愛純	(臼井南中学校生徒)
福島 星哉	(弥富小学校児童)	矢島 瑠迦	(染井野小学校児童)	芝倉 明希	(根郷中学校生徒)
坂井 誠賢	(井野小学校児童)				

2. 佐倉市教育改善研究表彰

該当なし

3. 佐倉市学校教育支援表彰

井上 俊彦	(青菅小学校への支援)	井野 記男	(寺崎小学校への支援)
川島 静夫	(青菅小学校への支援)	置塩 洋子	(寺崎小学校への支援)
千葉 偉固	(志津中学校への支援)	中野 朋平	(寺崎小学校への支援)
千葉 純代	(志津中学校への支援)		

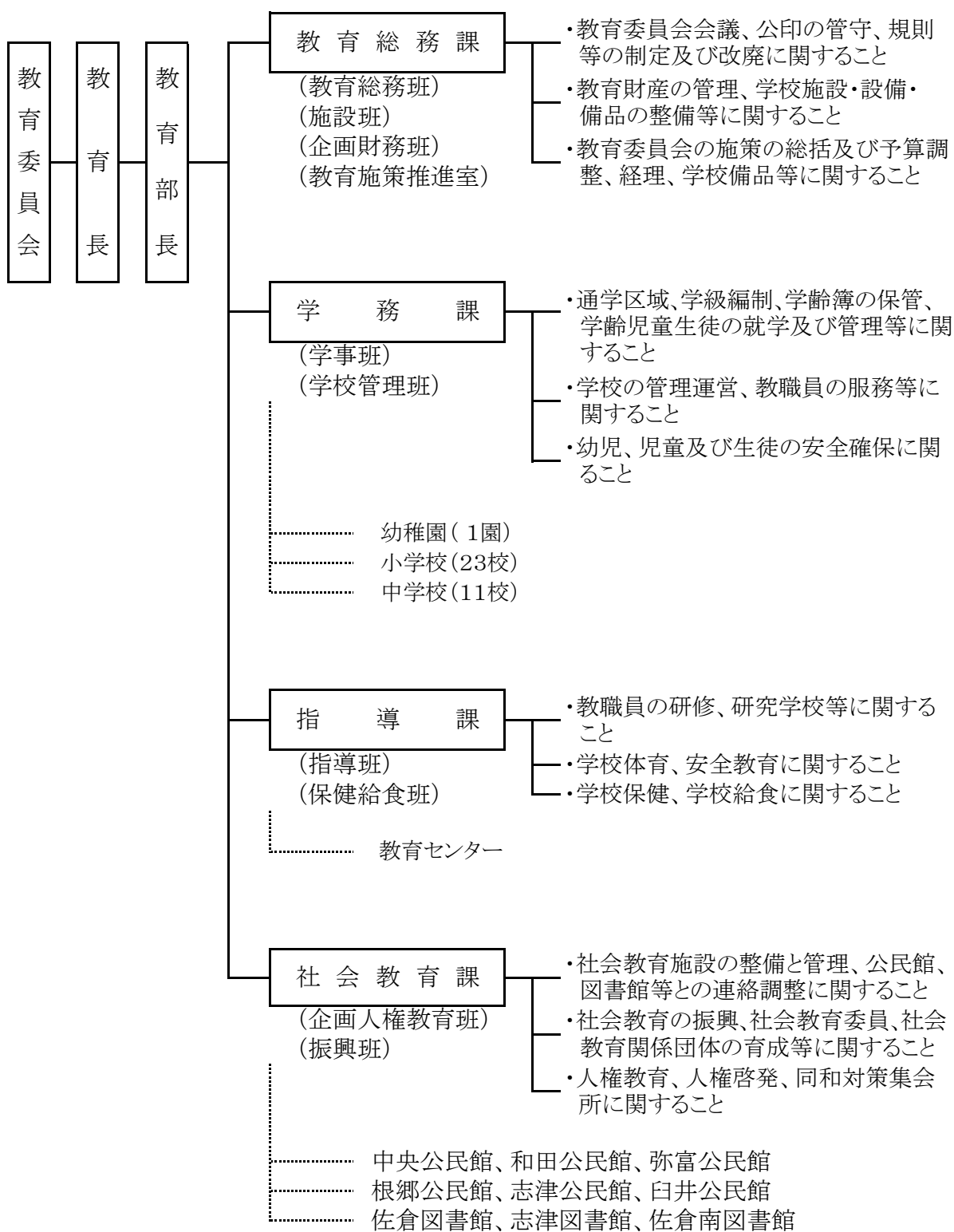
○印旛地区教育委員会連絡協議会教育功労者

寺尾 哉	(千代田小学校長)	大橋 昭彦	(上志津小学校長)
高木 秀樹	(下志津小学校長)	竹内 重幸	(青菅小学校長)
猪熊 浩文	(志津中学校長)	高井 亮一	(臼井西中学校長)
佐藤 正子	(染井野小学校 教頭)	川合 立也	(志津小学校 教諭)

○印旛郡市よい歯の学校

和田小学校

4 教育委員会機構



5 職 員 数

○事務局

(令和7年4月1日現在)

	教 育 部 長	参 事	課 長	主 幹	副 主 幹	社 会 教 育 主 事	指 導 主 事	主 査	主 査 補	主 任 主 事	主 任 技 師	学 芸 員	主 事	司 書	技 師	計
教 育 部 長	1															1
教育総務課			1	2				2	4	3			1			13
学 務 課		1		1	1		5	1	2							11
指 導 課		1		1	1		9		1							13
社会教育課			1					2	3				2			8
計	1	2	2	4	2	0	14	5	10	3	0	0	3	0	0	46

○教育機関・施設

(令和7年4月1日現在)

	館 所 園 長	教 頭	主 幹	副 主 幹	主 査	指 導 主 事	主 査 補	主 任 主 事	主 任 栄 養 士	主 任 幼 稚 園 教 諭	主 任 保 育 士	主 事	栄 養 士	幼 稚 園 教 諭	保 育 士	司 書	学 芸 員	用 務 員	計
中央公民館	1				2		2	1											6
和田公民館	1				併 (1)	1	併 (1)	1											3
弥富公民館	1						併 (1)	1											2
根郷公民館	1						2										1		4
志津公民館	1				1		1	1											4
臼井公民館	併 (1)			併 (1)	併 兼 (2)(1)	2	併 (1)	併 (1)											3
佐倉図書館	1				併 (2)	2	1	1				1			併 (3)				6
志津図書館	1				1		2									2			6
佐倉南図書館	1				1							1				2			5
教育センター	1					4	1												6
幼稚園(1園)	1	1								5				2				1	10
小学校(23校)				1	1				5				11						18
中学校(11校)					1				1				5						7
計	10	1	0	1	12	4	12	3	6	5	0	2	16	2	0	4	1	1	80

*「兼」は兼務、「併」は併任を表す。(なお、上記職員数には再任用職員は含まない)

6 教育費予算・決算

(1) 令和7年度一般会計当初予算の概要

令和7年度教育費予算の歳出総額は6億3,744万9千円で、一般会計予算に占める構成比は11.6%、前年度当初予算に比べ3億3,976万2千円の増となっています。

(歳入)

(単位:千円)

	款 名	7年度予算額	構成比	6年度予算額	構成比	前年との差額	増減率
1	市 税	25,471,644	43.2%	24,663,180	44.6%	808,464	3.3%
2	地方譲与税	461,569	0.8%	442,858	0.8%	18,711	4.2%
3	利子割交付金	29,000	0.0%	12,000	0.0%	17,000	141.7%
4	配当割交付金	199,000	0.3%	177,000	0.3%	22,000	12.4%
5	株式等譲渡所得割交付金	274,000	0.5%	148,000	0.3%	126,000	85.1%
6	法人事業税交付金	336,000	0.6%	297,000	0.5%	39,000	13.1%
7	地方消費税交付金	4,182,000	7.1%	4,282,000	7.8%	△ 100,000	△ 2.3%
8	ゴルフ場利用税交付金	33,000	0.1%	35,000	0.1%	△ 2,000	△ 5.7%
9	自動車取得税交付金	10	0.0%	10	0.0%	0	0.0%
10	環境性能割交付金	111,000	0.2%	72,000	0.1%	39,000	54.2%
11	地方特例交付金	165,200	0.3%	380,000	0.7%	△ 214,800	△ 56.5%
12	地方交付税	4,775,000	8.1%	4,322,000	7.8%	453,000	10.5%
13	交通安全対策特別交付金	15,703	0.0%	17,180	0.0%	△ 1,477	△ 8.6%
14	分担金及び負担金	439,170	0.7%	429,130	0.8%	10,040	2.3%
15	使用料及び手数料	489,761	0.8%	526,977	1.0%	△ 37,216	△ 7.1%
16	国庫支出金	10,449,631	17.7%	8,940,478	16.2%	1,509,153	16.9%
17	県支出金	5,096,185	8.6%	4,513,168	8.2%	583,017	12.9%
18	財産収入	247,651	0.4%	134,234	0.2%	113,417	84.5%
19	寄附金	316,060	0.5%	75,050	0.1%	241,010	321.1%
20	繰入金	3,406,066	5.8%	3,576,667	6.5%	△ 170,601	△ 4.8%
21	繰越金	10	0.0%	10	0.0%	0	0.0%
22	諸収入	577,740	1.0%	644,258	1.2%	△ 66,518	△ 10.3%
23	市債	1,886,600	3.2%	1,554,800	2.8%	331,800	21.3%
合 計		58,962,000	100.0%	55,243,000	100.0%	3,719,000	6.7%

(歳出)

(単位:千円)

	款 名	7年度予算額	構成比	6年度予算額	構成比	前年との差額	増減率
1	議会費	394,072	0.7%	393,977	0.7%	95	0.0%
2	総務費	6,727,751	11.4%	6,028,008	10.9%	699,743	11.6%
3	民生費	26,661,204	45.2%	24,109,875	43.6%	2,551,329	10.6%
4	衛生費	5,156,300	8.7%	5,144,216	9.3%	12,084	0.2%
5	農林水産業費	680,132	1.2%	711,303	1.3%	△ 31,171	△ 4.4%
6	商工費	495,645	0.8%	587,285	1.1%	△ 91,640	△ 15.6%
7	土木費	5,375,104	9.1%	5,227,953	9.5%	147,151	2.8%
8	消防費	3,101,056	5.3%	3,094,611	5.6%	6,445	0.2%
9	教育費	6,837,449	11.6%	6,497,687	11.8%	339,762	5.2%
10	災害復旧費	50	0.0%	50	0.0%	0	0.0%
11	公債費	3,433,237	5.8%	3,348,035	6.1%	85,202	2.5%
12	予備費	100,000	0.2%	100,000	0.2%	0	0.0%
合 計		58,962,000	100.0%	55,243,000	100.0%	3,719,000	6.7%

※表示単位未満四捨五入の関係で、構成比の各項目の積み上げは必ずしも100%にはなっていません。

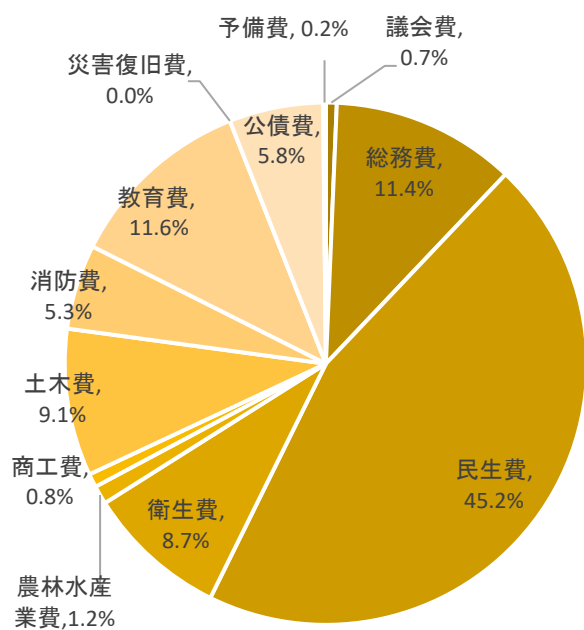
(2) 令和7年度教育費の科目別予算額と財源内訳

(単位：千円)

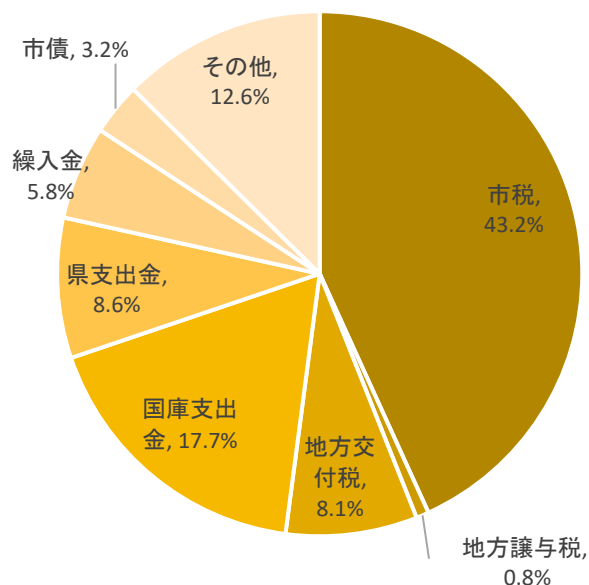
予算科目	予算額	財源内訳				
		特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育費	6,837,449	345,097	308,189	78,600	231,257	5,874,306
1. 教育総務費	1,120,107	3,301	32,800	0	3,930	1,080,076
1 教育委員会費	3,373					3,373
2 事務局費	539,578				1,866	537,712
3 教育研究指導費	517,437	3,301	32,800		2,064	479,272
4 教育センター費	59,719					59,719
2. 小学校費	1,219,150	9,732	0	14,400	2,748	1,192,270
1 学校管理費	429,680				2,568	427,112
2 教育振興費	398,670	9,732			180	388,758
3 学校建設費	390,800			14,400		376,400
3. 中学校費	693,105	5,771	0	51,600	1,419	634,315
1 学校管理費	240,677				1,419	239,258
2 教育振興費	240,811	5,771				235,040
3 学校建設費	211,617			51,600		160,017
4. 幼稚園費	874,891	316,325	227,483	0	97	330,986
1 幼稚園費	874,891	316,325	227,483		97	330,986
5. 社会教育費	1,352,757	9,968	9,208	12,600	71,282	1,249,699
1 社会教育総務費	226,631		6,408	12,600	12,356	195,267
2 文化財保護費	115,854	9,968	2,800		20,653	82,433
3 公民館費	294,290				13,340	280,950
4 図書館費	456,004				881	455,123
5 音楽ホール費	115,791				10,328	105,463
6 美術館費	144,187				13,724	130,463
6. 保健体育費	1,577,439	0	38,698	0	151,781	1,386,960
1 保健体育総務費	126,289					126,289
2 体育施設費	131,828				30	131,798
3 学校給食費	1,319,322		38,698		151,751	1,128,873

令和7年度 一般会計予算の内訳

【歳出予算】

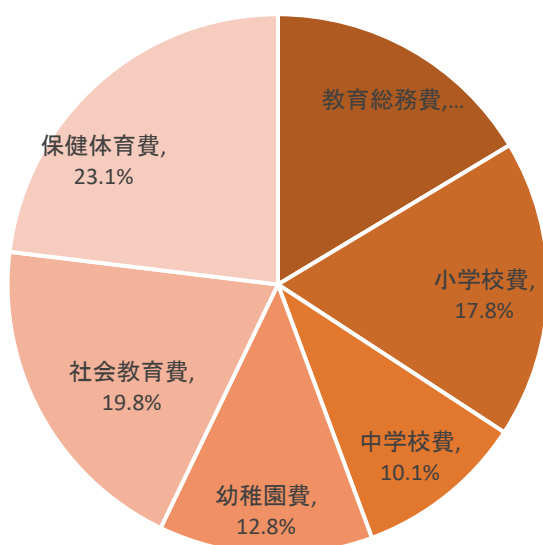


【歳入予算】

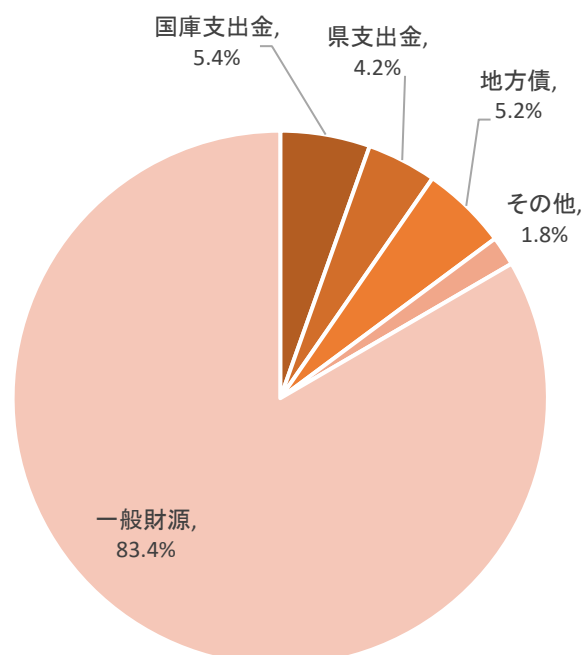


令和7年度教育費の項別予算と財源内訳

【項別歳出内訳】



【財源内訳】



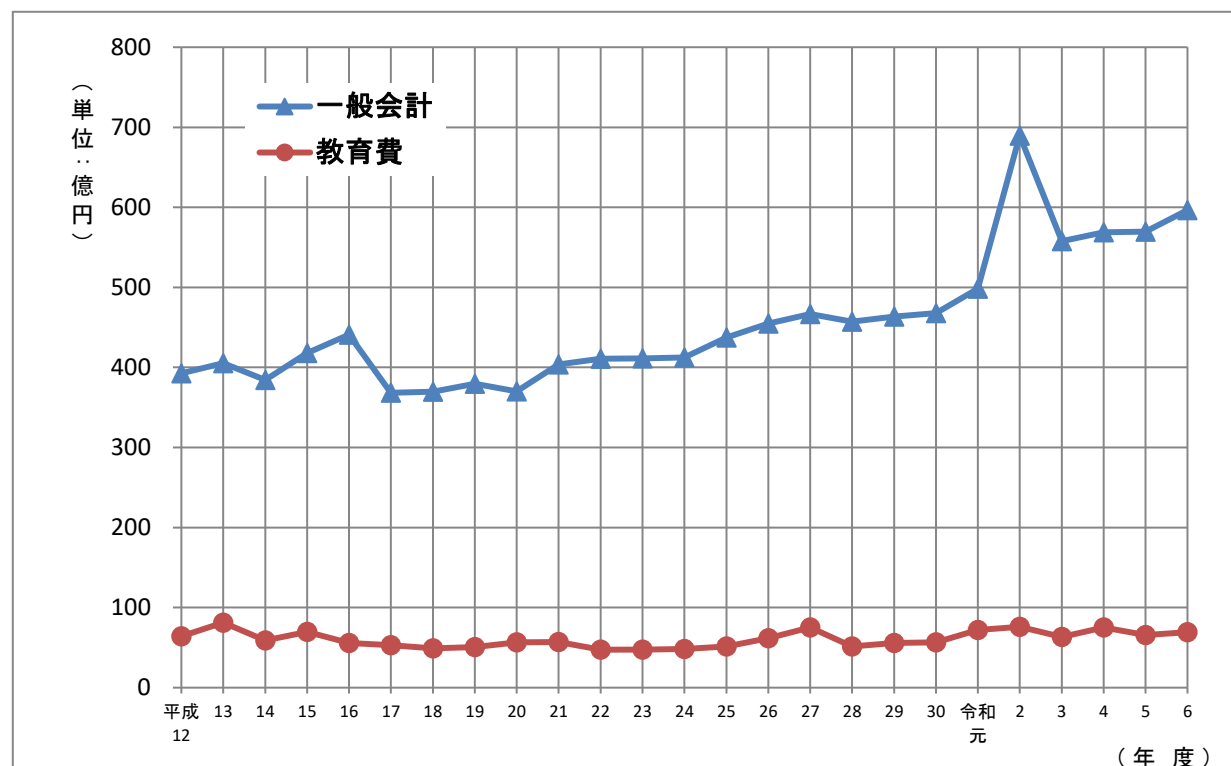
※表示単位未満四捨五入の関係で、構成比の各項目の積み上げは必ずしも100%にはなっていません

(3) 一般会計及び教育費決算額の推移

(単位:千円)

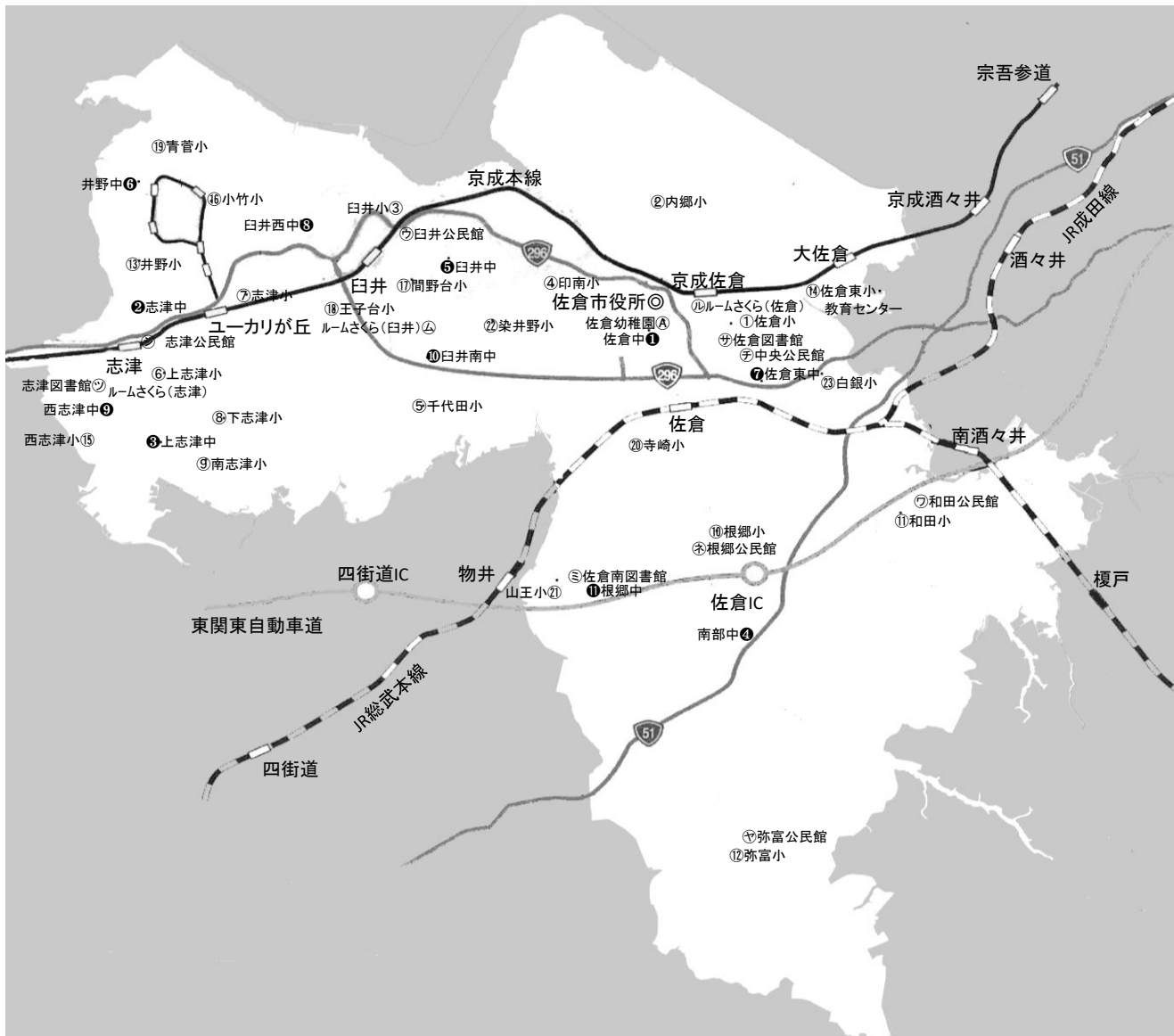
年 度	一 般 会 計	教 育 費	一般会計総額に 占める教育費の割合
平成 12	39,248,752	6,393,707	16.3%
13	40,518,076	8,128,767	20.1%
14	38,419,160	5,917,859	15.4%
15	41,802,236	6,967,875	16.7%
16	44,084,913	5,570,160	12.6%
17	36,834,040	5,316,520	14.4%
18	36,961,344	4,895,911	13.2%
19	37,946,154	5,085,269	13.4%
20	37,010,386	5,678,875	15.3%
21	40,369,994	5,694,165	14.1%
22	41,071,620	4,742,722	11.5%
23	41,137,161	4,754,653	11.6%
24	41,264,152	4,820,290	11.7%
25	43,733,183	5,152,083	11.8%
26	45,466,120	6,172,645	13.6%
27	46,665,215	7,534,649	16.1%
28	45,720,847	5,147,443	11.3%
29	46,348,504	5,599,763	12.1%
30	46,777,930	5,665,639	12.1%
令和 元	49,842,119	7,223,961	14.5%
2	68,964,131	7,581,898	11.0%
3	55,772,023	6,353,744	11.4%
4	56,876,152	7,506,512	13.2%
5	56,939,530	6,578,872	11.6%
6	59,653,760	6,932,470	11.6%

※令和6年度は決算見込み額



Ⅱ 教育関係施設

1 佐倉市立の教育施設マップ



幼稚園
① 佐倉市立 佐倉幼稚園
小学校 (23校)
① 佐倉市立 佐倉小学校
② 佐倉市立 内郷小学校
③ 佐倉市立 臼井小学校
④ 佐倉市立 印南小学校
⑤ 佐倉市立 千代田小学校
⑥ 佐倉市立 上志津小学校
⑦ 佐倉市立 志津小学校
⑧ 佐倉市立 下志津小学校
⑨ 佐倉市立 南志津小学校
⑩ 佐倉市立 根郷小学校
⑪ 佐倉市立 和田小学校
⑫ 佐倉市立 弥富小学校
⑬ 佐倉市立 井野小学校
⑭ 佐倉市立 佐倉東小学校
⑮ 佐倉市立 西志津小学校
⑯ 佐倉市立 小竹小学校

⑰ 佐倉市立 間野台小学校
⑱ 佐倉市立 王子台小学校
⑲ 佐倉市立 青菅小学校
⑳ 佐倉市立 寺崎小学校
㉑ 佐倉市立 山王小学校
㉒ 佐倉市立 染井野小学校
㉓ 佐倉市立 白銀小学校
中学校 (11校)
① 佐倉市立 佐倉中学校
② 佐倉市立 志津中学校
③ 佐倉市立 上志津中学校
④ 佐倉市立 南部中学校
⑤ 佐倉市立 臼井中学校
⑥ 佐倉市立 井野中学校
⑦ 佐倉市立 佐倉東中学校
⑧ 佐倉市立 臼井西中学校
⑨ 佐倉市立 西志津中学校
⑩ 佐倉市立 臼井南中学校
⑪ 佐倉市立 根郷中学校

佐倉市役所
◎ 佐倉市役所
佐倉市教育センター
⑭ 教育センター
公民館 (6館)
㊦ 中央公民館
㊧ 和田公民館
㊨ 弥富公民館
㊩ 根郷公民館
㊪ 志津公民館
㊫ 臼井公民館
図書館 (3館)
㊬ 佐倉図書館
㊭ 志津図書館
㊮ 佐倉南図書館
ルームさくら (3教室)
㊯ ルームさくら佐倉教室
㊰ ルームさくら志津教室
㊱ ルームさくら臼井教室

2 学校一覧

(1) 市内幼稚園・認定こども園

《市立幼稚園》

(令和7年5月1日現在)

園 名	所 在 地	電話番号	創立年度	園長名	園児数		教職員数※
					4歳児	5歳児	
佐倉幼稚園	鐺木町934番地	486-1533	大正2年	伊豆永 千代	0	6	5

※休業代替等臨時教職員は除く。

《私立幼稚園》

(令和7年5月1日現在)

園 名	所 在 地	電話番号	創立年度	設置者	園長名	園児数			教職員数
						3歳児	4歳児	5歳児	
志津幼稚園	井野1362番地	487-6717	昭和39年	学校法人青木学園	青木 千代子	71	52	52	28
臼井幼稚園	臼井田2435番地	487-5462	昭和48年	学校法人臼井学園	志田 裕美子	29	48	55	23
小竹幼稚園	小竹795番地1	487-1784	昭和48年	学校法人定明学園	高橋 豊	29	29	44	19
臼井たんぽぽ幼稚園	王子台1丁目10番地7	461-5105	昭和56年	学校法人大野木学園	佐藤 静善	62	72	80	26
計						191	201	231	96

《幼稚園型認定こども園》

教育標準時間認定園児数のみ

(令和7年5月1日現在)

園 名	所 在 地	電話番号	創立年度※	設置者	園長名	園児数			教職員数
						3歳児	4歳児	5歳児	
さくら幼稚園	西志津2丁目23番19号	487-1747	平成30年(昭和43年)	学校法人晃栄学園	北澤 英津子	3	12	17	13
佐倉城南幼稚園	鐺木町1丁目5番地	484-0551	令和2年(昭和40年)	学校法人丸和学園	井出 涉	23	18	20	26
慈光幼稚園	本町54番地	484-2444	令和2年(昭和43年)	学校法人藤学園	伊藤 瑞穂	29	38	40	35
計						55	68	77	74

《幼保連携型認定こども園》

教育標準時間認定園児数のみ

(令和7年5月1日現在)

園 名	所 在 地	電話番号	創立年度※	設置者	園長名	園児数			教職員数
						3歳児	4歳児	5歳児	
佐倉くるみ幼稚園	石川551番地1	485-8425	平成29年(昭和53年)	学校法人平岡学園	平岡 立行	1	3	8	7
千成幼稚園	千成3丁目4番3号	485-3755	令和元年(昭和49年)	学校法人千成学園	南 光代	45	49	51	49
モンテッソーリ光の子	上座1219番地4	461-1372	令和2年	社会福祉法人恵泉福祉会	長島 博樹	4	4	6	34
吉見光の子モンテッソーリ子どもの家	吉見193番地1	309-8372	令和4年	社会福祉法人恵泉福祉会	長島 成幸	6	6	7	20
志津わかば幼稚園	上志津874番地	487-1787	令和5年(昭和48年)	学校法人角田学園	飯田 鑛平	78	76	73	55
計						134	138	145	165

※()内は幼稚園創立年度。

(2)市立小・中学校

《小学校》

(令和7年5月1日現在)

番号	学 校 名	所 在 地	電話番号	創立	校長名	生徒数 (内:特別支援 学級生徒数)	学 級 (外:特別支 援学級)	教職員数		
								県 費	市 費	計
1	佐倉小学校	新町78番地4	484-1028	明治5年	小川 英昭	491 (22)	15 (4)	29	1	30
2	内郷小学校	岩名870番地	486-1501	明治41年	會田 聡	155 (15)	6 (3)	16	0	16
3	臼井小学校	臼井田2395番地	487-3009	明治6年	児玉 喜久子	229 (16)	9 (3)	19	1	20
4	印南小学校	印南223番地1	486-1531	明治21年	平山 英輝	164 (12)	6 (2)	13	1	14
5	千代田小学校	吉見553番地	487-3140	明治6年	堀江 義昭	260 (13)	9 (3)	19	2	21
6	上志津小学校	上志津1752番地	489-3829	昭和36年	軽込 志重	358 (27)	12 (5)	24	0	24
7	志津小学校	上座1156番地2	487-0252	明治6年	松橋 義己	356 (13)	12 (3)	22	2	24
8	下志津小学校	中志津4丁目26番10号	487-8550	昭和42年	三星 典子	235 (15)	10 (3)	23	0	23
9	南志津小学校	下志津原164番地2	489-3884	昭和49年	水野 博文	296 (24)	12 (4)	27	0	27
10	根郷小学校	城454番地	484-1031	明治5年	宮本 正教	420 (24)	14 (4)	26	1	27
11	和田小学校	直弥59番地1	498-1509	明治43年	和田 卓也	37 (4)	5 (2)	13	1	14
12	弥富小学校	岩富町145番地	498-0603	明治41年	芝山 卓	41 (2)	5 (2)	13	1	14
13	井野小学校	西ユ-カが丘3丁目1番地6	487-1541	昭和46年	藤代 明	663 (29)	21 (5)	33	2	35
14	佐倉東小学校	将門町7番地	484-0626	昭和50年	小坂井 靖史	216 (15)	7 (3)	16	1	17
15	西志津小学校	西志津7丁目2番1号	489-5835	昭和52年	石川 博文	702 (46)	22 (7)	43	2	45
16	小竹小学校	ユ-カが丘5丁目5番1号	461-3121	昭和55年	土屋 栄徳	298 (19)	12 (3)	22	1	23
17	間野台小学校	王子台2丁目18番地	461-5501	昭和56年	中村 千草	434 (28)	14 (5)	26	1	27
18	王子台小学校	王子台5丁目19番地	487-1376	昭和59年	神成 裕尊	302 (17)	12 (3)	23	0	23
19	青菅小学校	宮ノ台1丁目17番1号	488-0121	昭和61年	水嶋 智巳	488 (26)	16 (5)	31	2	33
20	寺崎小学校	大崎台4丁目4番地1	486-3601	昭和62年	古川 昌美	515 (36)	17 (6)	33	0	33
21	山王小学校	山王1丁目44番地	486-7011	平成元年	田中 雅明	139 (6)	6 (2)	12	1	13
22	染井野小学校	染井野1丁目19番地	463-6511	平成11年	小高 俊彦	207 (8)	8 (3)	18	1	19
23	白銀小学校	白銀1丁目4番地	483-4611	平成16年	大村 樹一郎	188 (20)	7 (4)	19	1	20
計						7,194 (437)	257 (84)	520	22	542

《中学校》

(令和7年5月1日現在)

番号	学 校 名	所 在 地	電話番号	創立	校長名	生徒数 (内:特別支援 学級生徒数)	学 級 (外:特別 支援学級)	教職員数		
								県 費	市 費	計
1	佐倉中学校	城内町117番地10	484-1026	昭和22年	相蘇 重晴	440 (15)	13 (3)	30	1	31
2	志津中学校	井野1376番地	487-6611	昭和22年	村上 武宏	675 (33)	19 (6)	47	3	50
3	上志津中学校	上志津866番地	487-1786	昭和48年	小林 克也	286 (17)	9 (3)	26	1	27
4	南部中学校	神門432番地1	498-0023	昭和35年	村上 安仁	164 (9)	6 (2)	18	1	19
5	臼井中学校	臼井1530番地	489-5635	昭和51年	澤田 法義	298 (14)	9 (3)	27	0	27
6	井野中学校	宮ノ台3丁目9番1号	461-5221	昭和57年	山田 真史	538 (21)	16 (3)	35	1	36
7	佐倉東中学校	高岡423番地1	486-3031	昭和62年	佐藤 克巳	232 (12)	6 (2)	20	0	20
8	臼井西中学校	臼井台1588番地	462-1781	昭和63年	吉田 健	252 (13)	9 (2)	24	0	24
9	西志津中学校	西志津4丁目18番1号	462-1161	昭和63年	岩崎 徹	399 (15)	12 (3)	31	0	31
10	臼井南中学校	染井野4丁目1番地	488-1020	平成7年	辻 太久郎	317 (16)	10 (3)	28	0	28
11	根郷中学校	山王2丁目37番地1	483-1000	平成9年	江原 雅之	232 (7)	8 (2)	22	1	23
計						3,833 (172)	117 (32)	308	8	316

(3) 県立高等学校

(令和7年5月1日現在)

学 校 名	所 在 地	電話番号	創立年度	校長名	生徒数	教職員数
佐倉高等学校	鍋山町18番地	484-1021	明治32年	神崎 勝弘	958	88
佐倉東高等学校	城内町278番地	484-1024	明治40年	相澤 直幹	694	73
佐倉西高等学校	下志津263番地	489-5881	昭和52年	佐藤 道広	479	53
佐倉南高等学校	太田1956番地	486-1711	昭和58年 (定時制:令和4年)	後藤 宜夫	499	62
・三部制定時制 (午前部)	〃	〃	〃	〃	193	62
・三部制定時制 (午後部)	〃	〃	〃	〃	188	
・三部制定時制 (夜間部)	〃	486-1712	〃	〃	118	
計					2,630	276

(4) 県立特別支援学校

(令和7年5月1日現在)

学 校 名	所 在 地	電話番号	創立年度	校長名	生徒数	教職員数
印旛特別支援学校 さくら分校	太田1956番地 (佐倉南高等学校内)	486-3781	平成24年	山崎 博志	47	19

※印旛特別支援学校の本校は印西市にあります。

3 学校施設一覧

(1) 教室等施設

《市立幼稚園》

(令和7年5月1日現在)

番号	園名	実学級数	保有教室											プール		
			保育室	その他諸室										長さ(m)	幅(m)	コース数
				遊戯室	多目的室											
1	佐倉幼稚園	1	5	1	1											

《小学校》

(令和7年5月1日現在)

番号	学校名	実学級数	保有教室												プール		
			普通教室	特別教室											長さ(m)	幅(m)	コース数
				理科	生活	音楽	図工	家庭	外国語	視聴	コンピューター	図書	特別活動	教育相談			
1	佐倉小学校	15 特4	19	1	1	1	1	1	1			1	16	1	-	-	-
2	内郷小学校	6 特3	9	1	1	1	1	1				1	2		25	15	7
3	臼井小学校	9 特3	12	1	1	1	1	1	1		1	1	9		25	17	8
4	印南小学校	6 特2	8	1		2	1	1	1		1	1	5		25	17	8
5	千代田小学校	9 特3	12	1		1	1	1	1			1	5	1	25	17	8
6	上志津小学校	12 特5	17	1		1	1	1	1		1	1	4	1	25	17	8
7	志津小学校	12 特3	15	1		1	1	1			1	1	1	1	25	17	7
8	下志津小学校	10 特3	13	1		1	1	1	1			1	2		25	16	7
9	南志津小学校	12 特4	16	1		1	1	1				2	11	1	25	17	8
10	根郷小学校	14 特4	18	1	1	1	1	1	1		1	1	10	1	25	17	8
11	和田小学校	5 特2	7	1		1	1	1				1	3		25	16	7
12	弥富小学校	5 特2	7	1		1					1	1	3		25	17	7
13	井野小学校	21 特5	26	1		1	1	1	1		1	1	4	1	25	17	8
14	佐倉東小学校	7 特3	10	1	1	1	1	1	1		1	1	8	4	25	17	8
15	西志津小学校	22 特7	29	1		1	1	1	1			1	6	1	-	-	-
16	小竹小学校	12 特3	15	1	1	1	1	1	1			1	5	1	25	17	7
17	間野台小学校	14 特5	19	1		1	1	1	1			1	3	1	25	17	8
18	王子台小学校	12 特3	15	1	1	1	1	1	1		1	2	4	1	25	17	8
19	青菅小学校	16 特5	21	1		1		1			1	1	1	1	25	17	8
20	寺崎小学校	17 特6	23	1		1	1	1			1	1	4	1	25	17	8
21	山王小学校	6 特2	8	1	1	1	1	1	1			1	8	1	25	17	8
22	染井野小学校	8 特3	11	1	1	1	1	1			1	1	12	1	25	17	8
23	白銀小学校	7 特4	11	1		1	1	1			1	1	6	1	20	11	5
計		257 特84	341	23	9	24	21	22	14	0	13	25	132	20	-	-	-

《中学校》

(令和7年5月1日現在)

番 号	学 校 名	実学級数	保 有 教 室													プ ー ル		
			普 通 教 室	特 別 教 室												長さ (m)	幅 (m)	コ ー ス 数
				理 科	音 楽	美 術	技 術	家 庭	外 国 語	視 聴 覚	コ ン ピ ュ ー タ ー	図 書	特 別 活 動	教 育 相 談	進 路 指 導			
1	佐倉中学校	13 特3	16	2	1	1	2	2			1	1	16	1	1	25	19	9
2	志津中学校	19 特6	25	2	2	2	1	2			1	2	9	2		25	16	7
3	上志津中学校	9 特3	12	2	1	1	1	2			1	2	4	1	1	25	15	7
4	南部中学校	6 特2	8	2	1	1	1	2			1	1	9	1		25	16	8
5	臼井中学校	9 特3	12	2	2	1	2	2			1	2	13	1	1	25	17	8
6	井野中学校	16 特3	19	2	1	1	1	2			1	1	9	2		25	19	9
7	佐倉東中学校	6 特2	8	2	1	1	2	1			1	1	18	1	1	25	17	8
8	臼井西中学校	9 特2	11	2	2	1	2	2		1	1	1	13	1	1	25	17	8
9	西志津中学校	12 特3	15	2	1	1	2	2			1	1	7	1	1	25	17	8
10	臼井南中学校	10 特3	13	2	2	2	2	2			1	1	15	1	1	25	17	8
11	根郷中学校	8 特2	10	2	2	1	2	2			1		14	1	1	25	17	8
計		117 特32	149	22	16	13	18	21	0	1	11	13	127	13	8	-	-	-

(2)建物・校地面積

《市立幼稚園》

(令和7年5月1日現在)

番 号	園 名	建物面積 (㎡)					校地面積(㎡)				
		園 舎			屋内運動場		建物 敷地	運動場	実 験 実習地 その他	借 用	計
		RC造	鉄骨造	木造	RC造	鉄骨造					
1	佐倉幼稚園	1,518					3,427	1,358			4,785

《小学校》

(令和7年5月1日現在)

番 号	学 校 名	建物面積 (㎡)					校地面積 (㎡)				
		校 舎			屋内運動場		建物 敷地	運動場	実 験 実習地 その他	借 用	計
		RC造	鉄骨造	木造	RC造	鉄骨造					
1	佐倉小学校	6,080	30	41	1,191		11,951	8,750			20,701
2	内郷小学校	2,944		86	740		5,490	10,223	8,503		24,216
3	臼井小学校	4,044	79	10	1,070		7,597	14,378			21,975
4	印南小学校	3,668		40	749		9,424	11,294			20,718
5	千代田小学校	2,780	1,103	10	749		7,366	9,661	15,954		32,981
6	上志津小学校	3,939	71	65	748		14,099	7,825			21,924
7	志津小学校	3,380		33	1,157		8,456	11,270	2,671		22,397
8	下志津小学校	3,225		26		704	8,720	10,270			18,990
9	南志津小学校	4,225		80	1,041		10,316	9,226	9,177		28,719
10	根郷小学校	5,361	8	46	1,232		12,241	9,351	4,980		26,572
11	和田小学校	1,922		81	726		5,552	10,091			15,643
12	弥富小学校	2,096		83	751		10,481	9,451	638		20,570
13	井野小学校	4,360	458		749		6,826	26,658	120		33,604
14	佐倉東小学校	4,491		80	760		13,272	6,661	32,207		52,140
15	西志津小学校	5,544	29	43	1,195		13,133	13,067			26,200
16	小竹小学校	5,123	40	59	851		13,563	11,819	1,679		27,061
17	間野台小学校	4,583	66		977		9,721	9,421	795		19,937
18	王子台小学校	4,615		76	1,142		8,913	9,351	1,747		20,011
19	青菅小学校	4,651	541	10	1,169		10,934	16,069			27,003
20	寺崎小学校	4,718	438	81	1,055		11,040	13,319	4,138		28,497
21	山王小学校	5,212		10	1,299		14,729	12,517	1,777		29,023
22	染井野小学校	4,500			1,347		12,420	15,417	2,790		30,627
23	白銀小学校	3,611			1,182		13,622	10,922	2,187		26,731
計		95,072	2,863	960	21,880	704	239,866	267,011	89,363		596,240

《中学校》

(令和7年5月1日現在)

番 号	学 校 名	建物面積 (㎡)					校地面積 (㎡)				
		校 舎			屋内運動場		建物 敷地	運動場	実 験 実習地 その他	借 用	計
		RC造	鉄骨造	木造	RC造	鉄骨造					
1	佐倉中学校	6,393	57		2,352		11,801	15,689		2,835	30,325
2	志津中学校	6,132		73	1,797		8,927	13,331			22,258
3	上志津中学校	4,223		33	2,123		10,718	12,569			23,287
4	南部中学校	3,766		41	2,383		13,012	34,120			47,132
5	臼井中学校	6,318	169	66	990		11,685	12,592	10,156		34,433
6	井野中学校	5,937	143		1,553		16,203	24,991	1,611		42,805
7	佐倉東中学校	6,213			1,504	75	8,612	13,932	20,101		42,645
8	臼井西中学校	6,115	38	24	1,619		11,785	28,187	3,372		43,344
9	西志津中学校	5,830	38	24	1,491		11,551	12,894	1,492		25,937
10	臼井南中学校	5,962			2,323		13,858	18,118	4,177		36,153
11	根郷中学校	5,627			2,369		17,000	13,886			30,886
計		62,516	445	261	20,504	75	135,152	200,309	40,909	2,835	379,205

4 社会教育等施設一覧

(令和7年5月7日現在)

名 称	所 在 地 (電 話 番 号)	設 置 年 月	建 築 年 月	構 造	建築延床 面積(㎡)	敷地面積 (㎡)	備 考
中央公民館	鐺木町198番地3 (485-1801)	昭22. 4	昭51. 3	RC造 地上3階	2,898.96	12,500.66	平4. 3 増改築
和田公民館	直弥59番地 (498-0417)	昭29. 4	昭50. 3	RC造 地上2階	490.34 (公民館部分)	759.65	学童保育所 併設 (令2. 4 建物内移 転)
和田公民館 分 館	八木850番地1 (498-4000)	平13. 4	平13. 3	RC造 地上2階	441.00 (公民館部分)	3,461.11	和田ふるさと館内 歴史民俗資料室
弥富公民館	岩富町151番地 (498-0860)	昭29. 4	平21. 3	RC造 地上2階	899.58 (公民館部分)	1,367.83	弥富派出所 農村婦人の家 学童保育所 併設
根郷公民館	城343番地5 (486-3147)	昭29. 4	平5. 2	RC造 地下1階 地上3階	1,634.93 (公民館部分)	2,007.55	根郷出張所 併設
志津公民館	上志津1672番地7 (487-5064)	昭29. 4	平27. 11	RC造 地上4階	2,295.02 (公民館部分)	3,598.25	志津出張所 志津児童センター 志津南部地域包括 支援センター 併設
臼井公民館	王子台1丁目16番地 (461-6221)	昭59. 11	昭59. 9	RC造 地下1階 地上2階	922.36 (公民館部分)	4,106.33	臼井出張所 市民音楽ホール 併設
佐倉図書館	新町40番地1 (485-0106)	昭51. 4	令4. 9	RC造 地下1階 地上2階	1,543.62 (図書館部分)	4,614.36	夢咲くら館内 子育て交流センター 併設
志津図書館	西志津4丁目1番2号 (488-0906)	平7. 7	平7. 3	RC造 地下1階 地上3階	1,713.11 (図書館部分)	2,999.56	西志津ふれあいセン ター・西志津市民サー ビスセンター・ルームさくら 志津教室 併設
志津図書館 志津分館	上志津1672番地7 (461-7211)	昭57. 1	平27. 11	RC造 地上4階	291.15 (図書館部分)	-	志津公民館 併設
佐倉南図書館	山王2丁目37番地13 (483-3000)	平12. 2	平11. 9	SRC造 平屋	1,899.63	11,928.64	
佐倉市教育 センター	将門町7番地 (486-2400)	平15. 4	昭50. 6	RC造	477.00	477.00	佐倉東小学校の 一部を転用
ルームさくら 佐倉教室	栄町8番地7 (484-6611)	平10. 1	昭46. 9	RC造 地上2階	50.38 (ルームさくら部分)	725.23	佐倉市ヤングプラザ*内 教育電話相談室 併設
ルームさくら 志津教室	西志津4丁目1番2号 (489-1002)	平7. 7	平7. 3	RC造 地下1階 地上3階	68.43 (ルームさくら部分)	2,999.56	西志津ふれあいセン ター内
ルームさくら 臼井教室	染井野3丁目3番地7 (080-1586-5911)	平28. 8	平4. 2	S造	48.00 (ルームさくら部分)	1,574.37	千代田・染井野ふれ あいセンター内

Ⅲ その他

1 児童生徒数の推移

学校数の()内は分校数(外数)
 ※佐倉市人口を除き各年5月1日現在
 (平成27年からは外国人の方を含みます)

年 度	学 校 数		学 級 数		児童数	生徒数	児童生徒数 合計	佐倉市人口 3月末現在
	小学校	中学校	小学校	中学校				
昭和 33	9 (4)	5 (1)	130	50	5,285	2,101	7,386	37,107
34	9 (4)	5 (1)	127	50	4,134	2,118	6,252	37,467
35	9 (4)	5	125	50	4,883	2,315	7,198	37,705
36	10 (3)	3	121	59	4,643	2,704	7,347	37,891
37	10 (3)	3	120	58	4,499	2,753	7,252	38,148
38	10 (3)	3	118	58	4,262	2,657	6,919	37,808
39	10 (3)	3	119	57	4,156	2,536	6,692	38,970
40	10 (3)	3	123	56	4,142	2,376	6,518	40,528
41	10 (3)	3	123	56	4,188	2,305	6,493	42,911
42	11 (3)	3	130	55	4,266	2,274	6,540	45,684
43	11 (3)	3	131	58	4,459	2,357	6,816	49,770
44	11 (2)	3	137	57	4,855	2,254	7,109	54,104
45	11 (1)	3	151	56	5,442	2,262	7,704	58,914
46	12 (1)	3	167	56	5,970	2,297	8,267	63,748
47	12 (1)	3	180	62	6,542	2,516	9,058	68,243
48	12 (1)	4	196	67	7,013	2,724	9,737	73,022
49	13 (1)	4	214	72	7,832	2,909	10,741	77,519
50	14 (1)	4	236	78	8,590	3,085	11,675	80,972
51	14 (1)	5	254	85	9,417	3,378	12,795	83,135
52	15	5	278	94	10,242	3,755	13,997	86,182
53	15	5	302	105	11,157	4,195	15,352	91,022
54	15	5	326	110	12,321	4,373	16,694	95,176
55	16	5	340	118	13,110	4,850	17,960	99,616
56	17	5	371	132	13,778	5,427	19,205	104,276
57	17	6	374	149	14,163	6,223	20,386	108,914
58	17	6	374	164	14,286	6,779	21,065	113,555
59	18	6	371	173	14,120	7,217	21,337	116,972
60	18	6	360	184	13,746	7,696	21,442	120,459
61	19	6	356	185	13,330	7,839	21,169	123,251
62	20	7	351	189	12,846	7,959	20,805	127,002
63	20	9	363	191	12,854	7,879	20,733	132,297
平成 元	21	9	370	192	12,856	7,753	20,609	138,411
2	21	9	375	197	12,773	7,540	20,313	143,070
3	21	9	376	199	12,662	7,380	20,042	147,303
4	21	9	373	200	12,316	7,302	19,618	151,222
5	21	9	369	194	12,199	7,024	19,223	155,328
6	21	9	361	192	11,889	6,902	18,791	158,725
7	21	10	360	186	11,615	6,688	18,303	162,604
8	21	10	354	191	11,368	6,709	18,077	165,870
9	21	11	343	188	10,975	6,573	17,548	168,849
10	21	11	333	179	10,553	6,350	16,903	170,292
11	22	11	330	171	10,253	6,087	16,340	172,181
12	22	11	316	164	9,965	5,700	15,665	173,548
13	22	11	317	160	9,762	5,453	15,215	174,078
14	22	11	312	151	9,504	5,160	14,664	174,624
15	22	11	309	147	9,497	4,893	14,390	175,033
16	23	11	313	142	9,396	4,583	13,979	175,573
17	23	11	312	139	9,186	4,396	13,582	175,118
18	23	11	316	139	9,160	4,307	13,467	174,984
19	23	11	327	142	9,066	4,330	13,396	175,126
20	23	11	334	139	9,104	4,200	13,304	175,134
21	23	11	338	146	9,024	4,278	13,302	175,601
22	23	11	341	148	8,981	4,250	13,231	175,914
23	23	11	349	149	8,999	4,319	13,318	176,169
24	23	11	349	150	8,822	4,306	13,128	176,072
25	23	11	345	153	8,755	4,286	13,041	175,690
26	23	11	347	152	8,762	4,305	13,067	175,575
27	23	11	351	155	8,702	4,284	12,986	177,411
28	23	11	353	155	8,652	4,288	12,940	176,976
29	23	11	348	156	8,480	4,284	12,764	176,518
30	23	11	349	152	8,471	4,168	12,639	176,059
令和 元	23	11	351	148	8,362	4,127	12,489	175,476
2	23	11	348	149	8,182	4,144	12,326	174,695
3	23	11	351	151	8,070	4,180	12,250	173,216
4	23	11	352	153	7,869	4,167	12,036	171,747
5	23	11	353	150	7,649	4,023	11,672	171,037
6	23	11	352	151	7,508	3,924	11,432	169,930
7	23	11	341	149	7,194	3,833	11,027	168,914

2 スポーツテスト実施状況

《小学校 低学年》

(令和6年度)

種 目		1 年		2 年		3 年	
		男	女	男	女	男	女
握 力 (kg)	千葉県	9.55	8.94	11.14	10.40	12.90	12.15
	印 旛	9.65	9.18	11.34	10.82	13.27	12.42
	佐倉市	9.82	9.52	11.43	10.75	13.45	12.66
上体おこし (回)	千葉県	12.30	11.39	14.79	13.60	16.61	15.55
	印 旛	12.00	11.70	14.79	13.38	16.58	15.90
	佐倉市	12.75	12.08	15.19	15.04	17.41	16.60
長座体前屈 (cm)	千葉県	27.02	29.38	28.37	31.51	30.19	33.83
	印 旛	27.07	29.65	28.30	31.98	30.28	34.23
	佐倉市	27.42	30.32	28.84	32.13	30.32	36.93
反復横とび (回)	千葉県	27.86	26.57	31.57	29.65	34.96	33.09
	印 旛	28.10	26.95	33.19	30.80	35.11	33.58
	佐倉市	28.28	27.13	33.56	32.62	37.39	35.04
20 メートル シャトルラン (回)	千葉県	19.38	15.94	28.33	20.85	34.30	25.76
	印 旛	20.22	16.59	30.63	21.54	35.13	26.74
	佐倉市	21.06	16.73	29.60	22.08	40.58	27.02
50 メートル走 (秒)	千葉県	11.36	11.68	10.54	11.04	10.08	10.51
	印 旛	11.27	11.56	10.47	10.99	10.18	10.43
	佐倉市	10.98	11.46	10.48	10.83	9.95	10.24
立ち幅とび (cm)	千葉県	118.15	108.63	127.06	116.65	135.77	127.10
	印 旛	118.50	108.40	127.73	116.98	136.72	127.98
	佐倉市	123.66	110.95	129.73	120.93	141.69	132.53
ソフトボール投 (m)	千葉県	8.86	5.99	11.79	7.56	15.16	9.43
	印 旛	8.80	6.40	12.05	8.00	15.34	9.55
	佐倉市	10.62	6.89	12.75	8.80	16.69	9.88

《小学校 高学年》

(令和6年度)

種 目		4 年		5 年		6 年	
		男	女	男	女	男	女
握 力 (kg)	千葉県	14.97	14.47	17.25	17.11	21.09	20.23
	印 旛	15.75	14.57	18.39	17.38	22.09	21.07
	佐倉市	15.76	14.08	17.95	16.75	22.04	21.41
上体おこし (回)	千葉県	18.47	17.59	20.44	19.28	22.50	20.36
	印 旛	19.05	17.83	21.62	19.31	23.09	20.04
	佐倉市	20.13	18.06	23.19	19.61	24.63	20.41
長座体前屈 (cm)	千葉県	32.41	36.59	34.96	40.02	38.84	43.74
	印 旛	32.76	36.88	35.43	40.25	40.37	43.97
	佐倉市	31.71	38.45	35.53	41.77	40.39	44.04
反復横とび (回)	千葉県	38.86	37.28	42.78	40.94	46.06	43.11
	印 旛	40.58	38.01	44.34	41.64	47.51	43.66
	佐倉市	41.73	39.41	45.41	41.97	49.17	44.10
20 メートル シャトルラン (回)	千葉県	41.93	32.57	49.68	40.96	57.54	44.08
	印 旛	44.37	32.86	51.95	41.04	59.93	43.20
	佐倉市	45.06	31.91	55.52	39.20	62.69	42.43
50 メートル走 (秒)	千葉県	9.67	9.99	9.28	9.50	8.80	9.21
	印 旛	9.63	10.05	9.18	9.49	8.62	9.15
	佐倉市	9.62	10.24	9.03	9.45	8.56	9.00
立ち幅とび (cm)	千葉県	146.68	138.44	155.48	148.27	169.78	157.36
	印 旛	147.10	136.68	159.41	147.90	173.37	158.22
	佐倉市	149.63	140.63	162.84	145.63	173.35	161.19
ソフトボール投 (m)	千葉県	18.57	11.80	21.77	13.91	25.63	15.58
	印 旛	20.08	12.19	22.19	13.92	26.32	15.89
	佐倉市	21.84	11.76	23.13	13.54	28.17	16.00

《中学校》

(令和6年度)

種 目		1 年		2 年		3 年	
		男	女	男	女	男	女
握 力 (kg)	千葉県	23.92	21.35	29.69	23.63	34.64	24.96
	印 旛	23.27	21.91	30.41	24.01	34.87	24.84
	佐倉市	21.93	21.63	30.11	23.45	33.86	24.77
上体おこし (回)	千葉県	23.40	20.25	26.30	22.47	28.73	23.43
	印 旛	22.94	21.00	27.17	22.65	29.34	23.73
	佐倉市	23.45	20.95	28.20	25.02	30.27	24.72
長座体前屈 (cm)	千葉県	42.02	44.83	46.58	48.14	50.37	51.24
	印 旛	42.77	45.08	48.01	47.82	50.47	51.11
	佐倉市	43.25	46.27	46.40	52.22	52.72	54.18
反復横とび (回)	千葉県	48.45	44.69	51.99	46.75	54.99	46.92
	印 旛	48.82	45.65	53.28	47.63	55.64	48.63
	佐倉市	48.04	44.68	53.06	47.65	55.95	48.36
20 メートル シャトルラン (回)	千葉県	65.22	47.35	79.43	53.90	86.89	52.48
	印 旛	65.21	48.62	82.05	53.29	85.11	53.99
	佐倉市	65.81	48.65	86.34	59.70	83.88	55.59
50 メートル走 (秒)	千葉県	8.45	9.04	7.83	8.79	7.40	8.72
	印 旛	8.46	8.95	7.74	8.78	7.42	8.72
	佐倉市	8.50	9.04	7.71	8.55	7.36	8.72
立ち幅とび (cm)	千葉県	181.49	162.71	199.51	169.41	214.98	172.14
	印 旛	180.12	164.88	202.38	169.56	214.22	174.77
	佐倉市	180.22	163.52	206.65	181.63	219.45	178.79
ハンドボール投 (m)	千葉県	17.04	11.05	20.00	12.34	23.12	13.41
	印 旛	16.05	11.22	19.88	12.09	22.64	13.08
	佐倉市	15.13	11.13	19.52	12.52	21.77	13.47

佐倉市教育大綱 (令和6年度～令和9年度)

-わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“佐倉のひとづくり”-

1. はじめに

急速に進む技術革新による ICT の進展やグローバル化、少子・高齢化の更なる進行による社会構造の変化、新型コロナウイルスの世界的流行を経験した価値観の変化など、子どもや教育を取り巻く環境は大きく変化し、将来の予測が困難な未来を迎えようとしています。このような中でも一人一人が尊重され、可能性が最大限に引き出され、心豊かに生き抜く力を育むためには、これまで以上に教育の重要性が高まっていくものと考えます。

社会全体の発展と持続可能な地域社会を実現していくためには、多様で有為な人材を育てることが求められています。移り変わる社会情勢を的確に捉え、適応し、未来を切り拓いていく上で、進取の精神を育んできた佐倉の歴史から学ぶところは、今もなお大きいものと考えます。

佐倉市は、多くの人材を育てる「まち」を目指し、豊かな心の充実を教育の根幹と捉え、佐倉学を推進し、佐倉で学んだ人々が、佐倉に誇りと愛着を持って一生涯活躍できるよう、教育の更なる充実に取り組んでいくため、ここに佐倉市教育大綱(以下「大綱」といいます。)を定めます。

大綱の実現にあたり、教育行政の政治的中立性、継続性及び安定性を確保した上で、佐倉市が直面する様々な課題に対して、市長と教育委員会が共通認識を持ち、協議、調整及び連携協力を図ることとします。また、教育の推進にあたっては、地域社会が一体となって取り組むこととします。

2. 策定の趣旨及び基本的な考え方

大綱は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の趣旨に基づき、佐倉市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の方向性を定めるものです。

大綱は、第5次佐倉市総合計画及び第3次佐倉教育ビジョンをふまえ、定めることとし、大綱の期間は、「第5次佐倉市総合計画・中期基本計画」と連動させ、令和9年度までとします。

3. 大綱の基本方針

基本方針1 生きる力を育む学校教育を充実させ、人権・平和教育を推進します

目まぐるしく進展する社会の中でも、子どもたちが力強く生きていくためには、教育の充実に向けた環境整備が重要です。ICT の活用など、個々の状況に応じた効果的な教育を受けることができる環境を整備し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育み、様々な能力を開花することができる教育を目指します。また、子どもたちの発達段階に応じた心の教育を推進し、「ふるさと佐倉」への愛着と誇りを涵養します。

人権意識を醸成し、偏見や差別のない社会を創造するとともに、平和の大切さを広め、国際交流や異なった文化を理解するための取り組みを行います。

基本方針2 学校・家庭・地域が連携・協働し、安心できる教育環境を整備します

地域に開かれた学校づくりを推進し、学校・家庭・地域が互いの役割を果たし、絆を深め、助け合いながら連携を進めることのできる取り組みを行います。

経済的な理由などにより子どもたちの学ぶ機会が損なわれないよう必要な支援を行うとともに、一人一人のニーズに合った教育を推進し、誰一人取り残さない学びの保障に向けて取り組みます。また、誰もが安全に安心して学校に通える環境を整備します。

いじめの防止に向けては、市、教育委員会、学校、家庭、地域が一体となり、「いじめは起こりうるもの」として捉え、「いじめを絶対に許さない、見逃さない」という認識のもと、いじめ根絶に取り組めます。

基本方針3 生涯にわたる学びを支援します

市民一人一人が生きがいを持って豊かで充実した生活を送るため、市民の学習ニーズとライフステージに応じた学習機会を提供するとともに、市民の学習成果を生かせるまちづくりを目指します。また、スポーツに親しむ環境を維持・整備し、心と体の健康づくりを推進します。

佐倉の恵まれた自然や、歴史・文化等を学ぶ機会を身近に提供することで、佐倉市への愛着、郷土意識を醸成します。併せて、市民の多様な学びを地域に広げるための仕組みを整えます。

ボランティアや地域行事への参加を積極的に推進し、世代間交流を充実させ、市全体で青少年の健全育成に取り組めます。

基本方針4 歴史・文化資産の保全・活用を推進し、芸術・文化を振興します

「好学進取」の精神に富んだ佐倉市には、文化の発展を支える確かな気風があり、日本遺産に認定された歴史的な町並みや、貴重な文化財など数多くの歴史文化資産が存在します。これらの特色を活かしながら、数多くの歴史文化資産を未来へ継承していくために、地域文化の振興に取り組むとともに、地域の歴史を広く発信していきます。

また、文化的行事の充実を図るとともに、市民の多様な芸術文化活動を支援し、佐倉から芸術文化を創造・発信します。



佐倉の教育 (令和7年度)

令和7年7月発行
発行・編集 佐倉市教育委員会
〒285-8501
千葉県佐倉市海隣寺町97番地
電話 043(484)1111(代表)
<http://www.city.sakura.lg.jp>